滿洲日報

十一月廿三日發行

發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

(明治卅八年十二月十五日第三種郵便物認可)

南京政府、廣東と協力 海陸から福建を壓迫
愈よ南支に大動亂の兆

【南京特電二十三日發】南京政府は福建獨立を表面樂觀してゐるが、福建新政權が共產軍と提携してその勢力雲南、貴州、廣西の各省に波及することを憂慮し、應急對策として先づ廣東の陳濟棠氏との提携に全力をつくし一方浙江省を固めて居る模樣で南支一帶は愈々大動亂を捲き起さん形勢となつて來た

【上海二十三日發國通】政治解決の時機を失し又武力鎭壓の兵力を缺く中央政府は連日要人會議を開催して對策考究中だが、本日重ねて廣東派陳濟棠氏に南方よりする福建壓迫を命ずる一方、浙江省魯滌平氏に對し省境警備を命じ、又海軍部次長陳季良氏に對し第一、第二兩艦隊を以て福州、厦門の海港封鎖を命じた

我國としては福建獨立政府に對しては飽迄不偏不黨の嚴正なる態度を以てのぞむ方針であるが然し今後において若し福建政府が排抗日的態度に出づるが如き場合は、斷然同政府否認の態度をとる事は勿論であつて、同方面の形勢を靜觀してゐる

沒落近き蔣介石勢力
中、南支赤化は日本に重大影響 我軍部成行を重大視

【東京特電二十三日發】福建獨立につきわが軍部はその成行きを頗る重視して居るが、次の如き觀方が有力である

福建獨立は蔣介石の獨裁政治の反對で、北支には學良の代りに黃郛を据ゑ、浙江財閥と密接な宋子文を追ひたて汪精衞の機嫌をとるなど、蔣の影の薄れて行くのが看取される、共匪討伐が失敗に終らんとして居ることは國民政府の財政を益々窮乏に陷しいれる結果となり、財政窮乏が政權維持に響く支那では國民政府の沒落も遠くない、しかし國民政府の沒落は共匪の勢力の伸張を意味し現在中支から南支一帶にかけ赤化しては日本として經濟上、國防上蒙る影響多大で福建政府の政綱が共產黨と同一視すべきものである以上、これが發展經過は重要視しなければならぬ、また福建に呼應して內蒙にも何らか策動が行はれて居ると見られて居るから、福建問題は線香花火式に終らないと思はれる

抗日態度を執らば

【東京二十三日發國通】福建獨立運動について軍部側に達した情報によれば、福建獨立政府は同じく反蔣態度をとつてゐる廣西派と手を握つて蔣介石派の廣東政府を挾擊せんとして南支一帶は愈々大動亂の兆を呈して來たが、之に對する我軍部側の意向は

一、福建省は支那が我國と條約を以て第二國に土地不割讓を約してゐる地域であるから、これに英米その他の國の勢力の侵入する事は絕對に許容する事出來ぬが、福建獨立政府は現在のところ不平等條約の撤廢は政策の一として掲げてゐるが、これは我國に對するのみでなく列國に對して聲明してゐるもので特に我國に對し抗日的態度をとつてゐるものでない

二、同政府は共產匪に對して廣東に進出する場合、側背を脅威される惧れあるため、密接なる連繫をとらんとしてゐるが、現在のところソ聯邦の支援を受けてゐる形跡は何等認められない、同運動は斯かる情勢にあるので

南京政府 日本を中傷

【上海特電二十二日發】福建獨立に對し國民政府は得意の惡宣傳を放ち始めた、卽ち福建獨立の背後には日本が軍費を給し、新政權と日本とは連絡密接なるものありとし、南京政府統制下の新聞には新政府の政綱は表面抗日救國を標榜して居るが、實際は日本と連絡あり、杉村公使、李濟琛、陳友仁の間に諒解あり、日本は既に獨立政府へ三百萬元を與へたと出鱈目を並べて居る、これは國際的に支那內部の不統一を糊塗するために日本の陰謀と見せ、他面新政府に激越な抗日策を取るやう仕向けたものと見られ國民政府一流の惡宣傳である

瑷琿縣民會決議

【黑河二十日發國通】去る十九日午前十時より當地において瑷琿縣民會を開催左の如き決議をなし中央に打電した

一、友邦と親善を誓ひ、外部に對し一致團結す

二、官憲と協力經濟の發展を期す

金地金輸入禁止か
朝鮮產金の密輸激增に鑑みて 滿洲國で對策を考慮

【新京電話】滿洲國政府の國內產金獎勵策からその買上額が非常に高率であるため朝鮮產の金を國境を超えて密輸入し滿洲國產金として買上に應ずる傾向が著るしく增加し、產金獎勵策を根本的に破壞される狀態で財政部當局では重大問題として密輸防止取締は勿論日滿經濟統制の上から又國內產金市場の積極的獎勵策からして金地金輸入禁止法を施行すべく研究中である

【新京二十二日發國通】朝鮮產金の滿洲國密輸は最近市價の暴騰につれて著しく、年額二千萬圓を突破するものと推定されてをり、更に滿洲國政府の產金買上げ價格引上げにより激化せらるゝの情勢にあり、この儘にては日滿統制經濟上一大障碍を來すものと憂慮され根本的密輸對策の確立が叫ばれるに至つた、從來朝鮮產金の滿洲國密輸は天津方面への密輸を目的とし比較的密輸の容易なる滿洲國經由をとつて居たものだが、最近滿洲國政府の產金買上げ價格引上げにより遂に十二圓臺を超えるに至り日本政府の八圓八十八錢に比し差額著るしく增大するにつれ滿洲國への密輸を一層激化するに至つたものだが現在滿洲國には金輸出禁止法の施行をみてゐるが、地金輸入は無稅なるのみならず何等の制限法規なき有樣で日滿經濟統制を阻害するのみでなく、割安地金の滿洲流入は深刻化すると共に滿洲における產金事業にも影響すると憂慮されてゐる

滿鐵改組問題と中央方面の空氣
岡田滿鐵參事歸連談

約二ケ月に亘り關係各方面と種々打合中であつた滿鐵經濟調查會第五部主查岡田卓雄氏は二十三日入港はるびん丸にて歸社したが、滿鐵改組問題に關する中央方面の空氣について語る

中央方面でもこの問題に關しては關心を持つてゐるが、何分所謂特務部案の本質なるものが判明しない以上批判は避けてゐる、いづれにしても來月二十日に增資に關する報告總會があるが、それまでに所謂現地案なるものが提出されるものと見て關係筋では緊張してゐる、何分日滿經濟統制に關する根本方針すら自分が東京を立つまでは確然と決定してゐなかつたんだから、まして滿鐵の改造なんか正式に論議されるに至らない、しかし不安と關心のうち推移してゐるから萬一現地案なるものが明みに出たら國民的批評を受ける事になると思ふ、それにしても社員會の愛社的運動はすこぶる評判よく、殊に宣言文は堂々たるものだとの說が多い、一番驚いたのは株界に影響した爲株主から頻りに照會が來る事で、在京の山崎理事も應接にいとまない有樣だ、感激させられたのは一度滋賀縣から十株の株主が義足の足をひきずりながら「自分は私利私慾からいふのでない、自分は國民の義務として滿鐵株を持つてゐたものである」と改組問題に關して頗る眞面目な意見を殘して行つたが考へさせられるところが大きい、とにかく今度の報告總會は隨分重要性に富んでゐると思ふ、いづれにしても財界にあたへたこの不安が一掃しない限り滿洲の經濟的發達はむつかしい

會議所令と商埠地
任意加入か領事館令を設けて 明年四月より實施

【東京特電廿三日發】關東州及び滿鐵附屬地並びに商埠地に商工會議所令を布く件については既に拓務省の立案を法制局に廻附して審議してゐるが、法制局は商埠地にこれを布くことについて難色あり、外務省と折衝中であるが、結局商埠地は任意加入とするか、或は商埠地は領事館令を設けて强制加入とするか、何れかによつて來年の四月より實施の運びである

米國、銀復位を斷行か
平價切下政策と併行して

【ワシントン二十二日發國通】ルーズヴエルト大統領はインフレーション乃至平價切下げ政策と併行して近く銀の復位をも斷行する意向なるものの如く、上院外交委員長ピツトマン氏は二十二日デリーの印度政廳財政長官シユスター氏に電報を寄せ、國際經濟會議を機として成立した國際銀協定が印度中央立法議會の承認を得たことに祝意を表し、同時に次の如く述べた

ル大統領は來る一月三日第七十三議會第二會議開會以前銀の本位價復歸を斷行しやうとし、右具體案考慮中である、米議會も國際銀協定に批准を與へるものと信ずる

菱刈軍司令官
二十三日奉天へ

【奉天電話】菱刈軍司令官は各軍巡視の途二十三日午後はとで日滿官民多數の出迎へを受け來奉瀋陽館に入つた

新嘗祭の御儀
御直會の儀は御取止

【東京廿三日發國通】昭和八年の新穀を皇神等に供進する新嘗祭の儀は宮中喪の御關係で、天皇陛下御親裁十神と共に親く聞し召さるゝ御直會の儀は御取止め遊ばされ廿三日の夕刻四時より三條掌典長以下掌典部員の御奉仕職かに行はれる神殿の御步設等あつた後、掌典長恭々しく祝詞を奏奏、終つて新穀として盛無き神饌に掌典補神饌の神饌を捧げ、掌典長之を恭しく神殿に供進するのであるが、夕の御儀に次ぎ、曉の御儀の御終了になるのは二十四日拂曉となる運びである、尙ほこの日は神樂の奏樂も無く、皇族殿下、勅任待遇以上の文武官の參列拜禮も行はせられぬことになつてゐる(寫眞は大連神社參拜者)

福建新獨立政府の裏面に動く影
外國の支持如何で局面重大化

(上)

上海特派員 日森虎雄

過般來その實現性を危まれながら醞釀してゐた福建省における獨立運動は遂に事實となつて現れ、福建人民政府と銘打つて、二十日正式成立を宣言した、新政府は李濟琛氏を政府主席に、政府の組織をソ聯式の人民委員會制度とし、陳銘樞、蔡廷楷、許崇淸、章伯鈞、陳友仁氏等をそれぞれ政治、軍事、財政、敎育、外交の各委員會主席とし、新政府の政綱として關稅の自主、不平等條約の撤廢、人民の信仰及び營業の自由、森林礦山の國營等を宣言した、また傳へられるところによると國號を「大中華共和國」と改め、軍隊を人民革命軍と稱し、國旗も靑天白日旗を捨て、民國創立當時の五色旗をもじつて新らしいものを制定したといはれてゐる。

◇

由來福建といふところは、支那が軍閥政治時代に入つて後は、小紛糾の絕えない地方であつた、今次の獨立運動の根源については、從來報道されるところが殆どなく、從つてその眞相はなほ不明であるが、最近數月來、斷片的に報道されたところを綜合してみると、大體今次福建を中心に動いてゐた獨立的運動の主流は、次の三つに分けられるやうであつた

一、陳銘樞、蔣光鼐、蔡廷楷の三氏を中心に第十九路軍を主體とし、これに胡漢民氏等の廣東派元老及び李濟琛氏等廣西派並に黃其翔、戴戟氏等の第三黨を合して獨立政府を組織せんとするもの

二、福建における一部政客が胡漢民を中心として計畫した自治運動

三、福建土着軍等が中心となつて福建人の福建なるスローガンの下に南京政府その他の覊絆から離れんとする運動

◇

これら最近における獨立的氣運の幾つかの流れと、この度成立した獨立政府の陣容とについて、今次新政府の素質を窺つてみると、大體右の一の流れが具體的に盛上つて來たかの觀がある、しかしこれら新政府の顏觸れによつても判るやうに、新政府は十九路軍の實力的背景において、廣東から乘り込んだ陳銘樞、蔣光鼐、蔡廷楷氏等を始め、これまた廣東から乘り込んだ舊廣西派の李濟琛氏、これにかれて福建において畫策してゐた所謂第三黨の黃其翔、元浙江警備司令の戴戟氏等福建在來の許崇淸、章伯鈞氏等に陳友仁氏までが參加してゐて、これら各勢力の寄合世帶であることは否めず、傳へられるところによると、十九路軍長の蔡廷楷氏は既に態度曖昧のために陳銘樞派に逮捕されたとまでいはれてをり、それに各勢力の統制役として引き出さうとしたらしい胡漢民氏は廣東から動かないばかりでなく、寧ろ新政府に反對を表明してゐるやうな有樣で、これら各派の力のみでは、この獨立政府、永く續きさうにもみられない

◇

たゞこの際吾々の注意を惹くのは、今次の獨立政府は、果してこれら各勢力自身の力で出來たものかどうかといふ點である、各派が寄り合つてデッチ上げただけのものなら、永續の期待はもたるべくもないが、若しこの獨立騷ぎが、何等か有力の援助又は支持を得てゐるものだとすれば、その將來には注意すべき問題を藏してゐるとみればならない、このことは、この度の新政府樹立の眞相が、今日依然として傳へられないこと、新政府の陣容からみる各派の勢力は統制さるべくもないまでに渾然としてゐること等によつて、更に多くの疑問を抱かしめるのである、更に突き進んでこの度の運動の經過について仔細に檢討してみると、十一月九日この運動の具體化することゝもに、蔣光鼐、陳銘樞氏等が廣東から厦門に乘り込み、更に一行が同地から蔡廷楷氏とともに漳州に赴き、十日同地から飛行機で福州に來り込んだものであるが漳州からの同飛行機には、アメリカ公使館書記官シンスト?(秦斯德)夫妻が同乘して福州に到着、福州における支那側要人の盛んな歡迎を受け、福州の要人から陳等と同席して公式報告を受けてゐる。

◇……福建方面を中心の南支略圖

蛇角

◇ 赤濃くなりて藍薄くなり、福府膨れて國府縮こまる。

◇ 支那の外憂內患、依然として絕えさうにもなし。

◇ 大藏省、背に腹は替へられず、袖を振る代り手を振つてゐる。

◇ 興味は二一天作五が、如何にして二一天作十になるや、だ。

◇ 赤色學生も困るが、桃色學生も困る、と敎育者靑くなり。

◇ 色紙の沈めるが見ゆ薄氷。

池澤中佐榮轉

昨年七月佐世保鎭守府より北支沿岸警備施設設立準備員として來旅し本年七月二十日要港部が設置されるや主計長に就任、現在に及んだ海軍主計中佐池澤英男氏はこの度の異動により橫須賀海軍工廠會計部材料庫主管に榮轉し赴任のため二十三日出帆のうらる丸で家族同伴離滿した

債權問題は交涉繼續
米國務次官談

【ワシントン二十二日發國通】米蘇の國交恢復と共に兩國間の主要懸案については大綱の諒解が成立し、リトヴイノフ氏は愈々二十三日ワシントン發歸國の途につく事となつたが、アメリカの舊債權並びにソ聯政府の損害賠償要求等は問題の性質上一擧解決困難な事情にあり、國務次官フイリツプ氏はこの點に關し二十二日左の如く語つた

右兩問題は頗る複雜であり、リトヴイノフ氏の出發に先だち何等かの解決點に到達することは出來なかつた、リ代表出發後米蘇兩國政府の當局間に交涉を繼續する筈である

ほんこん丸船客

【門司特電二十三日發】廿五日大連入港豫定のほんこん丸主なる船客諸氏

滿洲製麻取締役井上輝夫、大自物產取締役迫田茂、大連市會議員石本鏆太郞、滿鐵社員井上愛次、滿鐵學務課長有賀庫吉、淺野中尉、蓮池中尉、三浦圓藏

たこま丸 二十四日午後一時二十分大連港外着豫定

人事

▲田村節藏氏(陸軍運輸部大連出張所長步兵中佐)二十三日入港はるびん丸にて歸任

▲岡田卓雄氏(滿鐵參事)同上

▲野中秀次氏(滿鐵々道部工作課長)同上

▲松田尊睦氏(新任旅順要港部附海軍少佐) 赴任のため家族同伴同上

▲引田哲太郞氏(大每新京駐在記者)同上夫人同伴來連

▲池澤英男氏(海軍主計中佐) 橫須賀海軍工廠へ赴任のため二十三日出帆うらる丸にて內地へ

▲藤川洋氏(關東廳遞信局監督課長)カイロ會議に列席の爲同上

▲大山文雄氏(關東軍法務部長)二十三日午前九時發はとにて歸任

▲島一郞氏(滿鐵開原事務所長)同上

女の部屋 (18)

林芙美子作　一木弴畫

淚費群 (十)

大學の考古學研究室は雜然とつみかさねられた古めかしい本の山と、紙屑と埃に埋もれてゐた。底に茶滓のこびりついた湯呑が四つ五つ机の上に轉がつてゐる。山形に出張つた窓からは秋めいた微風が前のポプラの葉づたひにそよそよと流れこんで來た。

氣の合つた三人の靑年學徒が各々の机にかゝつて一人は表紙のばらばらになつた、紙魚食ひだらけの寫本を、も一人は滿蒙の地圖を、そして土方明は獨逸語の本を夢中になつて讀み耽つてゐた。

時々外の廊下を往來する靴音がコンクリートの堅い音を傳へて室內の靜寂を微に搖つた。

——成程、面白いね。

と背のずんぐりした、子供の樣に丸く赤い頰の中田が寫本を閉ぢながらいつた。

——一ヶ月ばかり樺太迄行つて來るかな。

土方も紙面から眼をあげて

——其方は相當信を置いていい本だよ。

地圖を見てゐた山梨は立ち上つて机の上に拋り出してあつた茶罐を振つて見た。茶は一滴も殘つてゐなさうだつた。

三人の靑年は誰が小使室まで湯を貰ひに行くかと云ふ問題で陽氣な議論を始めた。それが何時の間にか近々結婚する山梨への揶揄に變つてゐた。

——今の中にせつせとお湯でも貰ひに行つとけよ、も少しするとおい茶を注げ、飯だ。で威張つてゐられるんだからな。

——冗談いふな、と山梨は中田のクリクリした眼を此奴といふ樣に睨み返しながら、俺はフエミニストだから……

——嫁の膝を洗つてやるか?

と土方が後を引き取つて茶化した。

——口惜かつたら自分達も早い處やるがいゝよ!

山梨は捨臺辭を殘して茶罐をブラブラさせ乍ら出て行つた。

——時に君のお話しのメッチエンは其の後どうなつたんだ?

中田が土方に訊れた。

——一向發展しないよ、それにちよつと變な競爭者があるんでね。それより一層惡い事は、何分生活意識がつよすぎて、ふはついてない事なんだ、それが發展には非常な障害だよ。夢に醉ふ事の嫌い性格と云ふ奴だな。又それ丈頼母しいがね。

——何時か紹介しろよ、俺が進行係になつてやる。

——其處迄親しくなるのは仲々骨だよ、とても引き出せないんだから。

山梨が歸つて來ると暫く研究室內は、煙草の煙と雜談の渦にまきこまれた。

誰かが輕くノックした。

——來たよ!

土方と中田とは同時に揶揄ひすきな目を山梨に向けた。山梨はうれしさを別に隱さうともせず、のつそり立ち上つて戶をあけに行つた。殘つた二人は目を見合せて笑つた。そして中田が尙ほも嫌がらせの調子で

——斯う每日仲のいゝ處を見せられちや叶はないから何とか考へ樣ぜ。

と大きな聲でいつた。

——あの……土方明さん被居いますか?

澄んだ若い女の聲が、扉口から中が一目に見えない樣に立てゝある衣類掛兼用の衝立の陰でいつてゐる。

——君だよ、と中田が小聲でいつた。案外訪れて來たりするんぢやないのかい、おい?

——馬鹿いふな!

乃木將軍の遺跡

八景『双臺溝』に記念碑建立

欒家屯の遺跡は　土屋中將の誤傳？

◇……◇

日露戰役の當時乃木將軍が大連管內欒家屯に駐營してゐたとの事につきその後本社においても各方面の資料又は當時第三軍司令部に勤務してゐた人々へも問合せ中であるが、此問題について最も關係深き戰跡保存會に於ては佐伯主事が熱心にこれが調査を行つた處によると傳へられてゐる欒家屯駐營軍及び將軍の雜役夫として現存せる金文盛老人の云ふ日本軍の大將と云ふのは丸龜第十一師團長土屋光春中將らしい事が判つた、卽ち當時丸龜師團は第三軍の最左翼隊として旅大海岸線の攻擊部隊であり右翼隊としては東京の第一師團で、中央縱隊としての金澤第九師團は三十七年七月中旬大連に上陸し乃木軍に參加したもので戰史並にその他の有力なる文獻記錄又は從戰者の話しを綜合すると乃木將軍駐營地としては全然何等の確證なく多分何かの間違ひを傳へたものらしい

◇……◇

戰史並に當時第三軍司令部の作戰副長であつた故津野田是重少將（當時少佐）の手記その他の資料から推して見ると乃木軍が鹽大澳上陸以後奉天大會戰に參加北進した迄の行動は左の如きもので、欒家屯駐營の月日は全然無いのである

▲明治三十七年六月六日鹽大澳上陸亮甲店に露營

▲翌七日金州着、午後三時頃南山戰跡を巡視し同夜城內に宿泊、此夜有名なる「山川草木轉荒涼」の詩を物し作戰部長たる白井二郎中將（當時中佐）及び津野田參謀にこれを與へた

▲同八日金州を發し豫て設營してあつた北泡子涯の軍司令部に入り（北泡子涯には現に記念碑あり）同月二十八日迄此地に駐營した

◇……◇

▲同二十九日第一線の戰況進展に連れ軍司令部は營城子に移され對門峽の一部落に司令部を置き八月二日迄營城子に駐營してゐた

▲八月二日早朝司令部は更に旅順三澗堡管內双臺溝（此地は旅大バス北道線にて營城子驛との中間に位す）に移され、同月二十四日迄此地に駐營

▲同二十四日卽ち卅七年八月二十四日に至つて柳樹房に第三軍司令部が置かれ强襲法に依る攻擊中止の命令が發せられて以來三十八年一月二十四日迄此柳樹房に滯陣の後直ちに北進した

◇……◇

以上の如くで將軍の上陸以來奉天北進迄は明瞭にその日程が判明してゐる一方欒家屯方面に於ける第三軍としては第十一師團の管轄區域で三十七年の六月二十五日時師團長土屋光春中將は凌水河子に師團司令部を置き同年七月三日迄駐營してゐた、そうしてその日の午後四時半北進の命令を受け奉天に向つた動かし得ない事實（戰史並に津野田少佐手記にも明記しあり）があるので恐らく欒家屯、卽ち凌水河子に駐營してゐた將軍は土屋第十一師團長であると見られる

◇……◇

又軍司令官として凌水河子に駐營する事は軍の統制上あり得ない事で、斯かる片寄つた處に司令部を置く筈がなく此點に關し戰跡保存會の佐伯主事は語る

實は御紙を見て軍神の遺跡があるとすれば何んとかせねばならぬと思ひ早速調査を遂げた次第です、そしてその調査の結果に依りますと乃木將軍と傳へられて居るのはどうも土屋將軍の事らしいのです、軍神の遺跡が後世に誤り傳へられる事は困ると思ひますから尚十分に調査は致しますが、恐らくいろ／＼な文獻又は各方面の資料を綜合すると欒家屯に於ける乃木將軍駐營の事實は無い樣に思はれます云々

◇……◇

これと同時に更らに戰跡保存會では新たに旅大バス北道に在る本社推薦の八景中に在る「双臺溝」が乃木將軍駐營の遺跡として、記念碑が建設される事となつた

相踵ぐ女學生の醜聞

今度は羽衣高女に失戀の逃避行

同級生から金を借り　青島で脂粉の女に

自由戀愛

…の無軌道を走り續けて歪める教育界の姿を白日の下に曝け出した彌生高女生と一中生の桃色事件は、教育界近來の醜狀として社會に一大衝動を與へて居る矢先、今度は羽衣女學校生徒の醜怪なる行狀記が明るみに摘出された――

同女學校　家出女學

生徒で州內某地より列車で通學する某は、過般突然無斷家出し行方不明となつた事件があつた、學校當局を初め家庭では非常に心配し八方心當りを搜し廻つたが杳として消息なく、遂に大連署高等係へ極秘裡に搜査を願出たので同署で內偵を進めた結果、生は當時某中學生徒との戀に破れて悲觀してをり、それに家庭內にもゴタ／＼が生じて遂に家出し、同級生の市內濱速町三丁目某商店の娘に事情を明かした結果、二十九圓餘の旅費を借り受けて青島に落ち延びてゐることが突き止められた、驚いた保護者は直に青島に急行搜査の結果、同地日本租界のカフエーで

白粉に涙

女給稼ぎをして居るのを發見、連れ戻されたのであつた、これに似た女學生の桃色事件は各方面に喧傳され全校の風紀問題にまで及ばんとする形勢にあり、大連教育界の腐敗をいよ／＼雄辯に物語るもので今や教育界大廓清の必要が叫ばれてゐる

不良少年係を增員して取締る

若者の前途に過失なきやう　寺田署長抱負を語る

大連署少年係では今回端しなくも曝け出された男女中學生の風紀案外問題に鑑み、少年犯罪及び風紀問題を今後嚴重取締ることゝなつたが、右に就き寺田署長は語る

今回の事件に關しては事務多忙に追はれて簡單に內容を聞いたのみで、批判はこの際遠慮するが將來ある學生のことではあり學校當局としても最善の處置を講ぜられると思ふから、警察としてはこの事件にタッチする氣はない、しかしこの種風紀問題は犯罪でなくとも教育界のため社會のため實に重大問題であるから出來得ることなら少年係を充實し學校當局及び一般家庭とも連絡を執つて充分注意し、若い者の前途を過らぬやう廓清と善導に努めたい方針である

◇…兇行現場……犯人尹……◇

元滿洲國兵士が苦力頭を斬殺

今曉宏濟善堂の慘事

市內宏濟街宏濟善堂死亡室隣り部屋で元滿洲國兵士が副苦力頭を慘殺し金品を強奪逃走した血腥い事件が持ち上つた――二十三日午前五時三十分ごろ宏濟善堂の傭人、副苦力頭孫止堂(五三)は宏濟善堂死亡室隣部屋で就寢中、去る十七日山東同鄕會から預つた元滿洲國兵士尹子玉(二二)の爲め菜切庖丁で全身十數ケ所の斬傷を受け、最後に斧で頭を叩き割られて血海の中にむごたらしい死體を橫へてゐるを午前六時家人が發見、所轄小崗子署に急報、二重司法主任以下刑事隊現場に急行檢證の結果、小洋十圓と衣類數點が盜まれてをり、強盜が目的に慘殺したことが判明した

警察犬の伴奏で五時間目に逮捕

周水驛から高飛の際

小崗子署では時を移さず市內外に亙り逃走經路を嚴重に固め、午前九時には警察犬三頭を出動させて犯人追跡を行つた、午前十時三十分に至り小崗子署主任以下刑事巡捕が周水子驛附近に張込んでゐると十一時十分周水子驛着の列車に乘り込むべく人目を避けて驛附近に出て來たところを張込み中の同巡捕が發見、大格鬪のうへ逮捕本署に引揚げた、兇行後五時間目に凱歌を擧げた小崗子署では、大場署長以下搜查員一同喜びの祝杯を交した

なほ犯人尹子玉(二二)は熱河討伐前まで滿洲國兵士として山東軍に編入されてゐたが討伐終了と同時に性質粗暴のため解兵となつて山東に送還され、爾來山東馬賊の群に投じてゐたが去る十七日山東同鄕會を頼つて來連被害者方に寄食してゐたものである

在哈富豪の息子

ガソリン窃盜團を組織

運轉手や苦力と聯絡をつけ　一味二十數名を逮捕

【ハルビン特電二十三日發】本年八月以來在ハルビン諸官廳においてガソリン盜難事件續出し、損害は莫大な額にのぼつたが杳として犯人の手がゝりなく警察を手こずらしてゐたが、去る十六日みすぼらしい一ロシア人がガソリンを通行人に賣りつけやうとしてゐるのを發見し引致して嚴重取調べたところ、驚くべき大仕掛けなガソリン泥棒の一團があることを突きとめ主犯二十數名を逮捕しなほ續々引致してゐる、これ等一味の中心人物はマジヤコウ居住富豪の息子ボリス・ワレキヤプ(二三)チユーリン商會總支配人息子ニコライ・ソウトウ(二三)外二名で、何れもハルビン屈指の名流の不良息子ばかりで揃ひも揃つてヘロイン中毒患者であるが、右四名に大小泥棒數十名が加擔しタクシー運轉手苦力等に連絡をつけ、各官廳や大會社から白晝公然とガソリンを持出しガソリン販賣業者數軒に連絡をつけ賣り飛ばしてゐたもので、連絡の巧妙さには當局も舌を卷いてゐる

人心の腐敗に覺醒の演說會

奉天青年同志會が

滿洲事變以來滿洲國建設の途上に在る在留日本人の間に滿鐵改組を契機として大陸政策の再討議が起らんとして居る、此の時に當つて醜末覺的な世狀の行詰りを感ずる諸多の妄動、甚だしき不安が濁流して居る、かうした時に何等かの社會生活に對する指針を得べく集つた滿洲青年同志會奉天支部では各員其の所懷する抱負を發表世人に訴へ其の怒濤の如き批判を挑發せんとする、來る二十六日午後七時より社員クラブに於て左の論題を以て大演說會を開く事となつた

一、開會の辭　鶴島信夫
一、雨か風か　波多久
一、滿洲國建設の理想再認識　飯沼忍
一、滿鐵改組問題と我等の態度　吉井卓
一、米露復交と日本の態度　前田正照
一、世界人類の行詰りと其の打開策　衛藤利夫
一、滿洲青年同志會の使命（新京）原口純允
一、吾等の覺悟（本溪湖）伊藤與次
一、閉會の辭　廣瀨豐次郎

水浴して　入營兵を歡迎

萬歲々々とラッパの勇壯な行進曲に入營兵を乘せた二十三日出帆うらる丸は賑々しい軍國風景を描き出したが、その勇ましさに呆然として過つてドブンと岸壁と船體の間に墜落し、あれよ／＼と並居る人に氣をもませた人騷がせな店員さん、市內加賀町四原田洋行店員林克勳(一九)で埠頭繫船係りの人達に輕く助けられたが危いところであつた

如是閑氏釋放

シンパ嫌疑で

【東京二十三日發國通】シンパの嫌疑で二十二日朝突如中野署に檢擧された長谷川如是閑氏はシンパ嫌疑は尙解けないものゝ、拘留する程の必要も認めず且同氏の健康をも考慮し二十二日午後十一時辯護士三輪壽莊氏の身許引受けで一先づ釋放された

四匪首歸順

熱河の大掃除　完全に終了せん！

【錦州特電二十二日發】熱河省內の大小匪賊團は我軍の軍事工作進捗と共に徹底的に討伐され、いづれも再起の餘地なきまで打擊を受けたので誠意を披瀝し卽時歸順を申出て居るが、淩南縣では二百名の賊團が中島部隊に歸順しさらに靑龍縣では匪首林中好、天下好、大恩司等が部下千名と共に歸順を誓ひ又老來好の率ゆる百名の賊團も近く歸順の模樣である

二匪首逮捕

新京附屬地で

【新京電話】最近城內方面より附屬地へ相當多數の匪賊が潛入してゐる模樣で新京署では先般來これが檢擧に力めてゐるが、大膽にもその嚴重なる檢擧網を潛り二十一日兩日に亙り日本橋通り方面で強盜犯罪を行つた者があり同署では極力右犯人搜査に努めてゐたが、遂に中谷呂兩刑事一行の探知するところとなり他の刑事の應援を待つて二十一、二十二兩日に亙り一齊檢擧を行ひ一味二名を逮捕し小銃二、モーゼル一及び實彈數十發を押收した

右犯人は匪首東山と張守春(三〇)張守忠(二二)の兩名で東山は天合その他二名の匪首とともに合流匪百餘名を有し、今春來伊通縣を中心に掠奪暴行を恣にしてゐたので、相當な犯罪あるものゝ如く目下嚴重取調中である

御ざんなれ……　怪戎克船

三角地帶への彈藥補給を　手具脛引く海邊艦隊

【奉天電話】三角地帶鳳凰城岫巖廟に蟠居中の鄧鐵梅匪は最近防寒具並に武器彈藥の缺乏から日每に離反するもの續出し、これがため鄧は南京政府に對し部下を通じて武器彈藥の補給方を要求してゐたところ、この程南京に派遣中の部下より武器彈藥を戎克數隻に積載し南京を出帆したとの通報があり、鄧は部下二百名に對し莊河鳳城兩縣に亙りこれが陸揚準備を命じ、匪團は既に各目的地に向つて行動を開始したとの情報に接した打虎山海邊分遣隊では、直に無電をもつて目下旅順に碇泊中の海邊警察隊所屬艦と聯絡し海上警戒を爲すとともに、漸次莊河近海に接近しつゝある右怪戎克船を鹵獲せんと日滿當局では目下同地一帶の海岸線を海陸兩方面に亙り非常警戒線を張り發見につとめてゐる

交銀支店長が大連署に感謝

交通銀行大連支店では過般大連署で同行僞造紙幣團を一網打盡し財界に及ぼす惡影響を小範圍において食ひ止め得たことに對し深く大連署の努力を感謝し、同行顧問五十嵐正大氏と共に二十二日午後三時大連署に寺田署長を訪ひ、警官慰勞金として金百圓を寄贈した

劍戟相摩す一大混戰を展開

滿洲學生劍道リーグ戰

滿洲學生劍道聯盟第一回聯盟リーグ優勝戰は二十三日午前九時より大連道場にて擧行されたが、定刻同聯盟副會長小山朝佐氏聯盟結成の祝辭並びに開會の辭を述べそれより醫大豫科、工大豫科、工專選手の入場式を行ひ聯盟結成式を擧げ直に第一回戰たる醫大對工專軍の試合に移つたが午前中の成績左の如し

◎醫大　工專

一級藤井（—胴、小）一級永島
同　坂本（—小、小）同
同　野原（胴—小、小）同
同　黑岩（小、小—）同
同　（—面、面）同　濱田
同　樺（—小、面）同
同　成川（小、面—面）同
同　（—面、面）同　神山
同　桑尾（小—面、胴）同
同　古場（小、面—面）同
同　（—面、小）初段　關川
副將初段　玉井（小、面—）同
同　（小、面—）同　黑木
同　（小、小—面）同　毛塚
同　（面—面、小）同　西村
大將二段　池田（小、面—小）同
同　（胴、面—）二段　山田
同　（面、小—）副將二段　畑
同　（面、面—胴）大將二段　川內

◎工大　工專

一級鈴木（胴、面—面）一級永島
同　（—面、面）同　濱田
同　前田（小、面—小）同
同　（面、小—）同　神山
同　（小、小—）初段　關川
同　（—面、小）同　黑木
同　島田（小—小、小）同
同　顯原（—胴、小）同
同　齋藤（小—面、小）同
同　弘中（小、面—小）同
同　（面—小、面）同　毛塚
初段橋本（面、胴、胴）同
同　中津川（小、面—面）同
同　（胴、小—）初段　西村
同　（小、小—小）二段　山田
同　（小—面、胴）副將二段　川內
副將初段　宮邊（小—小、小）同
大將二段　寺井（小、面—）同
同　（小、胴—面）大將二段　畑

拾炭運動

虻蜂取らず

【撫順電話】拾炭運動に端を發し廉い石炭を市民への聲が全面的となつたが、突如暴行事件惹起から運動當事者の意圖が愈々私利的關係に基因する事が暴露されたと同時に石炭販賣統制の衝にある撫順受渡事務所においては該運動者の要求に對し、石炭賣價の單價を獨り撫順に限り引下げる事はその影響が全滿的に波及する危險がありその實現は到底困難であると言明してゐる

奥町の小火

二十三日午後零時半ごろ市內奥町八一番地李聞方（泰東日報社裏）より出火し大事に至らずして鎭火したが原因は竈の不始末からで損害目下取調中である

旅順重砲隊の滿期兵が謝電

旅順重砲隊の滿期兵諸君は過般一路樂しき凱旋の途についたが二十三日本社宛左の如き謝電を寄せた

在滿中の御好意を謝す、貴紙を通じ各位に宜しく、旅順重砲滿期兵一同

黑住教の秋季大祭

市內惠比須町黑住教大連教會所に於ては來る二十六日午後一時より秋季大祭（冬至祭）を奏樂裡に嚴肅なる祭典を執行し終つて說教講演、餘興には野浦旭往師外門人の奉納筑前琵琶尙宏道流山根桂雪齋門人數名の奉納挿花等あり、一般參拜者へは洩なく御神酒御神饌を頒與すると

小兒の遺棄死體

二十三日午前六時半頃滿鐵監視係高統元が第一埠頭附近を巡回中、第十三號倉庫の隅に死んで間もない四歲位の支那人男の子の死體が遺棄されてゐるので、かくと水上署に急報、早速搜査したところ山東省登州府生れ高玉堂の長男で王顧(四才)である事が判明、玉堂は二十三日入港第十六共同丸で遙々來連したが船中で突然死亡したので死體の處置に困り倉庫におさめたものだと

東本願寺報恩講

若狹町東本願寺別院では例年の通り二十三日より二十八日まで親鸞聖人の報恩講を執行すべく每日午後一時同七時の二回勤行並に布教あり御傳鈔拜讀は廿七日午後八時の由

天氣予報

二十四日

北東の風　曇

滿潮（午前 二時四〇分　午後 二時五五分）
干潮（午前 九時二五分　午後 九時一五分）

各地溫度（二十三日午前十一時）

大連 七　奉天 二
旅順 九　新京 〇、七
營口 一　新義州 六

愚息徹儀去十四日別府に於て死去遺骨到着致候に付二十四日午後三時自宅出棺聖德街葬祭場に於て佛式に依り葬儀執行仕候間此段謹告仕候也

十一月二十三日

父　河村太藏
親族　大迎幸作
友人一同

會葬御禮　妻　安宅トメ

善鬼惡鬼（267）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

指割符（二）

そこは將監橋を向ふに見る新錢座の裏町であつた。

玄六は近所で酒一升と、煮ざかなを買つた。それを片手にぶら下げて、とある路次の奥へ入つてゆくと、三軒長屋の壁しきりをぶちぬいて、一軒になほした汚い家の前へ立つた。

「先生、御在宿ですか」

さう云ひながら、無遠慮に雨戸をあけた。

居合ぬきを身すぎのしろにしてゐる浪人者が、先生といふのだから、多分はやはり居合拔の先生かと、五郎は思つてゐた。

小ざつぱりした年増の女が、物靜かに出迎へて、二人を奥へ通した。奥といつても、疊數三枚あるいただけで、隨分見すぼらしく、何一つ家財のない家であつた。

元々三軒長屋の壁しきりをぶちぬいて一軒に仕直した家なので、横長に廣がつてゐる。

「貴公は始めて先生に逢ふのか」

玄六が聞いた。

「うん」

返事のしようがないので、うなづいてゐる。

「只今、御書見中でございます、ほんの少々お待ちを願ひます」

年増の女が云つた。

「承知いたした。時に、先生御食事は濟まれたか」

「いえ、まだでございます」

「丁度よかつた。酒一升さげてまゐつた。宜しく願む」

玄六が貧乏德利をさし出すと、女は、ニツコリ笑つて受取つた。

「美い女だらう」

女のうしろ姿を見送りながら、玄六が小聲でいふ。

「うん」

「先生に心服してゐる町人が居つてな、御不自由であらうからと、自分の娘をあの通り、差出して居る。此家もそのものが、先生に獻上したのだ。つまり、此邊一帶の家主だ」

「なるほど」

玄六は聊れ〳〵しく話をするのだが、五郎にとつては一向用のない話ばかりであつた。

程なくからかみが、すらりとあいて、聞際に例の女が手をついた。

「玄六さま、御酒が温まりました。あちらで一獻さし上げながら待つて頂くやうにと先生のお言葉でございます」

元の三軒家の眞中を出入口にしてあるので、玄六と五郎は眞中の家で待つてゐたのだ。それが、左奥の方へ通されたのは大方、先生御書見の邪魔をしないやうにといふ趣向と見られた。

「承知いたした。遠慮なく頂戴いたさう」

さう云つて、玄六は五郎をさそつた。

「實に美い女だ。併しまるで人形のやうな美しさでな。拙者はああいふ女はあんまり好きでないな」

玄六は始終何かしやべつてゐる。

「おきらひでもお酌ぐらゐはさして頂けるでございませう」

女がいつの間にか、お銚子を持つて、玄六のうしろに立つてゐた。

「や、これは失禮、とんだ事を聞かれた。ははは、ゆるして下さい〳〵」

玄六は眞赤になつて恐縮した。

「相變らず賑やかですなア」

先生といはれる人も、やがて出て來た。殆ど、子供かと思はれるやうな小男であつた。年の頃は五十を越してゐるかも知れない。色の淺黒い眉毛の凜々しいのが目立つだけに、どう見ても子供が大人の眞似をしてゐるのかと思ふやうな小男であつた。而も目の光の鋭さはすばらしいものである。

「や、どうも、うつかり、お小夜どのにわる口をいはれましてな」

玄六はあたまをかゝへて詫び入つた。

不圖氣がつくと、先生は、五郎にぢつと目をつけてゐる。五郎も同じやうに先生の目を見た。双方睨みくらの形となつてゐた。

想ひ出の唄
松竹蒲田發聲映畫
中央映畫館上映

上高地とアルプスにロケーションして製作した松竹蒲田のオールトーキー島津保次郎監督作品、澤蘭子、山内光、小林十九二、齋藤達雄、阿部正二郎らが共演し陶山宏の原作脚色、桑原昂のカメラ

日本アルプスを背景に偶然昔の戀人同志がめぐり合ふ戀の想ひ出を描いた陶山宏の原作脚色はところ狙ひ、例へば上高地の銀座化なんかを扱つてゐるが、出來上つたものは俗惡低調に過ぎ島津監督のメガホンに統制と熱が缺けてゐる、折角ロケーションし乍ら山の氣分が稀薄なのは惜しい

結局小林十九二、齋藤達雄、阿部正二郎らのコメデーが大衆を笑はしてゐる作品で村瀬幸子は上手い新人水原百合子はトーキー役者として將來が樂しめさうである

五十嵐師渡滿十周年記念素謠會

五十嵐師範渡滿後十周年記念素謠大會は來る二十六日午前十時から西園亭にて開催、當日の番組は左の如くである

翁神歌、高砂、田村、景清、松風、江口、俊寛、蟬丸、山姥、小鍛冶、岩船、盛久

うわさ話

パ社の名畫「戰場よさらば」が常盤座にまた新興の傑作「青春街」が映樂館で一齊に上映されたが▲この二作品が奉天では明春正月興行第一週に新富座に上映されることに決定、恐らく全滿の正月番組を通しての強力混合プロであらう▲映樂館は十二月一日からドロテア・ウイークとヘルタ・テイーレ最後のコムビ映畫「黑衣の處女」を上映

大劇の合同歌舞伎劇

中山延見子、市川海老十郎、嵐三五郎一座の合同歌舞伎は既報の如く二十三日から四日間大連三業組合有志後援にて大連劇場に再演、お名殘興行として「澁平布引瀧」「土屋主税」「戻り橋」「時雨炬燵」の名狂言を揃へ所作事「娘道成寺」には大檢藝妓が應援出演し人氣を煽つてゐる（寫眞は娘道成寺の延見子の白拍子）

慢性胃腸病は少しも油斷のならぬ病氣で人目には左程大病らしく見えぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じ内壁には恐るべき疵や爛れを生ぜるため

◎食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプ出で
◎いつも下痢や軟便にて便には粘液血液膿汁を混じ
◎腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
◎滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
◎元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり
◎少しの酒や不消化物を食するもすぐ下痢し痛む等

の諸症狀を呈し往々にして怖るべき諸病を誘發する

然るに**アイフ**はその治療に最も適切の作用を有つ

病原効果　即ち主藥が病原たる胃腸内壁の瘡面に沈着して速に炎症を癒し粘膜を強め粘液を整へ弛緩を引締め蠕動亢進を制する等敏活の病原治療を營む

對症効果　更に獨特の對症作用と相俟ち食慾不振消化不良、發熱、嘔吐、嘈囃、胃部膨滿、胃痛、腹痛、鼓腸、腹鳴、下痢、軟便、血便、裏急後重等の諸病苦を消退せしむ

健康効果　而も胃腸を強くしその機能を昂め食慾を進め榮養吸收を佳良にし以て全身の衰弱を回復せしめ血色と體重を加へ元氣健康を頓に增進する

藥價　アイフ（散劑）三服入二十錢・四日分七十五錢・八日分一圓五十錢・十七日分三圓・四十五日分七圓・特製十一日分五圓　健胃アイフ（錠劑）七十五錠入五十錢・百六十錠入一圓・三百四十錠入二圓・千錠入五圓

發賣本舖　順和商會
大阪市東區淸水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番　電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

東京　東京市本鄕區眞砂町九番地　振替東京六二二六六番　電話小石川四〇一〇番
大連　大連市山縣通一丁目　振替大連三七六五番　電話七六〇六番

滿洲日報
朝夕刊共二十頁
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

伊國も聯盟を脫退か
新軍縮會議招集提議を拒めば
事務總長に意見內示

【東京特電二十三日發】ローマ來電によれば國際聯盟事務總長アブノール氏がイタリーに馳けつけた表面上の理由は、國際聯盟と關係のあつたシャロア氏の葬式に參列といふのであるが、實は「聯盟の葬式」に參列しないですむようムツソリーニ首相に援けを求めにやつて來たもので、聯盟機構の根本的改革をなし、その抱懷する矛盾缺陷を清算せんとするものであるとの說につきその意見を訊したる處、その回答を避けたが、側近者はムツソリーニ氏は軍縮會議甦生のため聯盟の手により四國協約に基づく會議を招集し難局を打開することを要求し、聯盟がこれに應ぜねばイタリーの聯盟脫退も已むを得ないとの意見を內示するものと語つてゐる、聯盟に最後の止めを刺すイタリーの脫退も兩氏の會見により決するものと見られてゐる

蘇聯外相伊國訪問

【東京特電二十三日發】ロンドン來電によれば、イタリーのムツソリーニ首相は米蘇復交々涉のため目下ワシントンに在るリトヴイノフ氏に對し歸國の途、ローマを訪問するやう交涉中であつたが、リトヴイノフ氏は愈々これに應じ二十五日ニューヨーク出發、十二月二日ローマを訪れることに決定した、ムツソリーニ首相の眞意圖が那邊にあるか公表されないが最近面白からざる關係にある蘇獨間の親善を圖るためと傳へられる、イタリーの聯盟脫退が傳へられ歐洲政局の不安が募る折柄蘇聯の外交當事者とファッショの首腦との會見は極めて注目を惹いてゐる

共產主義政策を揭げ
全支民衆に呼びかく
福建代表を各地に派遣

【東京特電廿三日發】福建獨立政府は第一次宣言により明年一月一日迄に全國生產人民大會を招集し、憲法を制定、獨立政府の國是を決定する事となつた、目下支那各地へ代表を派遣し支那を生產的民衆の民主的共和國とするとの趣旨を宣傳し、打倒南京政府のスローガンで民衆に呼びかけ、福建には共產黨員の歸來を歡迎すとのポスターを貼り出してゐる人民の權利として人民は身體、居住、言論、出版、結社、集會、公衆運動、ストライキの自由を有すと制定し、重要企業は一切國營とする旨規定勞農政府の機構にならつて政策を遂行してゐる、第一次代表大會で憲法制定の場合第三インターから要人を列席せしむる事になつてゐるため成行きは重大視されてゐる

南京側の福建對策
無力、策の施しやう無し

【上海二十三日發國通】二十二日午前十時より開會された中央政治會議は前日に引續き福建問題對策を協議したが、無力無策、策の施しやうなく徒らに小田原會議を繰返すのみで何等の決議にも到達しなかつた

【南京廿二日發國通】廿二日の中央政治會議は福建獨立問題に關する中央の態度を決定する筈であつたが福建方面と中央軍との連絡絕え、その後の眞相充分判明せず且つ江西より歸來して會議に參加する筈の蔣介石氏が都合で遲れたので最後的決議をなさず散會した、中央軍の最後的態度は蔣介石氏の歸來後決定する模樣

福建獨立政府は早晚分裂しやう
汪行政院長の見解

【南京特電二十二日發】汪行政院長は福建獨立につき政府の見解を說明し

獨立政府は共產黨、社會民主主義者、第三黨及び國家主義者など雜黨の勢力の上にあるから早晚分裂しやう、又十九路軍にも二派あり、一部は廣東派と通じてをり廣西派は態度あいまいである、目下の情勢では軍事的解決の必要を認めず政治的解決の可能性が認められる、又財政的にも從來月額六十萬元を中央三十萬元を廣東より補給を受けてゐたから獨立後當然財政的に行詰るであらう

と樂觀してゐる、なほ蔣介石氏は近く歸京する意向を有すとみら

福建新政權
武力攻勢
主力浙江省境へ

【上海二十三日發國通】福建新政權は十九路軍三、四萬の兵勢では武力攻勢には出まいと見られてゐたが、先づ閩南地方は王禮錦の身邊軍を配置し、延平及び閩北の建甌一帶は共產軍に移管し、沙縣、永安一帶には盧興邦軍を配し一方馬尾、厦門は雲應林部隊をして占領せしめ、斯くて大體の配置を終り十九路軍の主力部隊は既に浙江省境を目指して北上を開始した、しかし果して省境を越えるや否や豫測不能である

駐支米公使
福建へ
行動注目さる

【北平特電二十三日發】確實なる筋の報道によれば駐支アメリカ公使は北平公使館武官、輔佐官と在支陸海武官數名を帶同してイサベラ艦に搭乘し、上海發福州へ向つた、その使命は上海、マニラ航空路の香港着水場問題解決、福建方面のアメリカ側投資狀況視察のためと稱し居るが時節柄注目されてゐる

中國共產大會
來月中旬瑞金で

【上海二十三日發國通】中國共產黨は廣東コンミユンの五周年記念日に相當する來る十二月十一日を期し江西南部の赤都瑞金に第二回全國ソウエート代表大會を開催する筈、同大會は共產黨及び共產軍の過去一ケ年における工作情況を報告し、今後の政治軍事方針を決議した後中央執行委員の改選を行ふ豫定で全國ソウエート代表は續々瑞金に潛入しつゝあり

大藏當局の再查定
三千萬圓見當復活要求を容認
けふ更に政治的折衝

【東京二十三日發國通】大藏省は二十三日祭日にも拘らず各省よりの豫算復活要求に對する再查定案に關し省議を開き、その結果午後六時までに陸海軍、內務、外務、司法、文部、農林、遞信各省の再查定を一通り終了してそれぐ\關係各省の經理當事者を招致し非公式にこれを內示するところあつたよつて各省はそれぐ\省議を開き再查定に關する復活に對して審議を開始し、二十四日大藏省に緊急費目の要求をなす事となつたが、大藏省の再查定に對する陸海軍の態度は最も强硬であり、就中海軍は單價引下に對し不滿であり、强硬にこれが復活を主張してゐる、大體において大藏省の再查定は各省復活要求三億五千萬圓に對して三千萬圓見當の復活を容認した模樣である、この結果藤井主計局長は午後六時三十分高橋藏相を私邸に訪問し、これが內容を報告するところあつたが、高橋藏相は改めて二十四日關係各省間に政治的折衝を行ふことになつた

栗原總領事

【天津二十三日發國通】歸朝中の栗原天津總領事は來る二十六日神戶出帆のうすりい丸で大連經由歸任の途に就く旨二十二日朝總領事館に入電あつた

日印會商の細目は
明年一月決定
調印はロンドンにて

【東京二十三日發國通】わが最後案の提案により日印會商は局面轉回、日印協定の大綱は今後一、二回の正式會議で決定するものと期待され、大綱決定せば細目に亘り項目の調整をなし、右條約案をロンドンに送り松平駐英大使とサイモン外相との間に調印交換する段取だが、細目決定は目下のところ明年一月となるべく、澤田代表一行はデリーで越年することゝ見られる

北支反蔣派は傍觀

【北平特電二十三日發】福建獨立に關し北支當局はその歸趨を注視してゐるが、一般的にその成功危まれてゐるので、北支反蔣派の態度は傍觀的で平靜である

張學良歸國の影響

【東京二十三日發國通】某所に達した情報によれば、ロンドンにある張學良は近くソウエートを通過して支那に歸國する事に決定したが、天津地方にある于學忠始め舊東北軍閥の領袖は舊東北軍の新疆移駐問題があるため學良の歸國を希望して種々運動してゐる、しかし學良の歸國は折角北支方面における支那政權と我國との關係が好轉しつゝある際惡影響を來すものとみられてゐる

湯宋紛爭段落

【北平二十三日發國通】過般來湯玉麟軍の改編問題について商議中であつたが、最近宋哲元軍の第二十二旅に編入し、これを張北方面に移動することに決定した、之で湯、宋兩軍の紛爭は一段落を告げるに至つた、なほ多倫、張家口間は宋軍麾下の公安隊により治安良好に維持せられ交通安全である

內政會議再開に農相奔走

【東京二十三日發國通】內政會議の再開につき後藤農相は焦慮し、二十一日齋藤、三土、高橋各相等と會見して農村政策の急務を說いたが、齋藤、三土兩相は勿論從來冷淡だつた高橋藏相も必要を認め次回會議には出席を約し、後藤農相は更に近日藏相を訪問し農村全般を說明する模樣、而して右會見では內政會議に關係ある新規要求費は大藏查定で全滅となり、之が復活要求に對して大藏側は容易に承認せぬ形勢故、この際殊に復活要求を强硬に主張する決意をしてゐる

印度政廳 愼重協議

【デリー二十二日發國通】日本代表部の最後案提出により日印會商は印度政廳の回答如何にかゝる事になつたが、印度政廳も最後案だけに態度愼重を極め二十二日夕刻より閣議を開き午後十時近くまで前後四時間に亘り日本案につき協議を遂げた、但し最後決定に至らず二十三日午前更に閣議を續行することになつた、從つて二十三日も日印會商は行はれない

日本案質疑

【デリー二十二日發國通】中央歲入局長ハーデイ、通商局長シュッアート兩氏は二十二日午後日本代表部を訪問し、貿易年度二期別制と、品種別割當制との關係、その他日本代表部の最後案につき種々質問を提出した、右質疑に對し日本代表部では次の如く日本案の主旨を說明した

一、品種割當制と期間別制とは變りはなく、品種別割當量は期間別制によつて制限されず、假りに上半期中に一品種の割當量全部が輸入される事があつても、右品種に對する一ケ年の割當量を超過せず、しかも上半期の各品種輸入量總計が上半期の制限量以內であれば何等差支へない

一、課稅基礎については英國品に對して仕入値段で課稅する時は日本品も同樣の取扱ひを受けるものとす

一、その他最惠國待遇の法律的事項

ハーデイ、シュッアートの兩氏は會談一時間餘で辭去した

蘇聯駐支外交官會議
米蘇復交後の新政策協議

【奉天電話】アメリカのソ聯承認を契機として極東政策に一大變化を期待するソウエート政府は先づ支那及び滿洲現在の領事及び商務官を更迭し新政策樹立のためモスクワにおいて駐支外交官の會議を開催することになり、奉天總領事ヴオロージン氏は二十五日本國に引揚げ、後任としてコロエ、フ氏が二十三日午後十時四十分着任した

軍縮委員會休會
秘密幹部會で可決

【壽府二十二日發國通】軍縮幹部會は二十二日午後秘密會議を以て開會、ヘンダーソン議長の提案に基く軍縮一般委員會休會案を滿場一致可決した決議內容は左の通り

一、一般委員會を明年一月十五日聯盟理事會迄休會す

一、休會中關係各國間に外交交涉を行ひ政治的解決を圖る

ナチスに戰く小國
矢田公使歸朝談

【東京二十三日發國通】わが國が國際聯盟脫退當時、壽府のホテル・メトロポールに頑張り帝國代表部の隨員として動いたスイス公使矢田七太郞氏は今般賜暇歸朝を命ぜられ、二十二日午後四時五十五分東京驛着、四年振りで歸京した、矢田公使は語る

日本の聯盟脫退であれ程騷いだヨーロッパも今はドイツの脫退ファシズムやナチスの力の政治出現に、日本や滿洲問題等は殆ど話題に上らぬ程だ、ヨーロッパ特に日本の對滿行動に猛烈に反對した諸小國がドイツのナチスの行動に戰ひてゐる有樣は私が最近スイス大統領モッタ博士と會談した際同氏は「我々は日本の行動は當然なものであると認めてゐるが、あの場合どうしても小國の立場より日本に反對せねばならなかつたのだ、我々が本當に强い衝動を受けたのは日本の脫退よりもドイツのそれである」と、之はヨーロッパ諸國の氣持を代表してゐるものであらう、僕の滿洲國參議說はモスクワで聞いたが未だ一度もそんな事は公式にも非公式にも聞かぬから何もいへぬ、東京には三ケ月位滯在の豫定だ

製鐵合同の評價原則

【東京二十三日發國通】製鐵事業評價審查會は昨日商相官邸に開催の結果、資產評價原則を決定したその結果壓縮の評價額は官民合計四億三千五十萬圓の大體八掛として評價總額は三億四千五百萬圓であると

產金ストック買上申出か

【東京二十三日發國通】產金買上げ値段改定で產金業者は夏以來のストックの買上げを申出るとみられる、その結果、日鑛、三井、三菱、住友、古河、藤田の合計千貫見當、一匁一圓六錢の儲けとして百六萬圓儲かる譯だ、株式市場は買上げ値段を一匁十圓五、六十錢と見越してをり失望とみらる

全滿參事官會議打合せ

【ハルビン二十三日發國通】來る十二月中旬頃新京に於て第一回全滿縣參事官會議が開催される豫定であるが、民政部濱江事處では之に先立ち本月廿七日に同處管下の正副縣參事官七十餘名を招集し全滿縣參事官會議に提議すべき諸議案に關し協議をなすこととなつた

滿洲統制經濟に關する諸疑問……（三）
保々隆矣

（3）資本招致策と配當制限

率直にいふと滿洲の爲政者中には、赤色か桃色程度の人物が居るかとすら疑はれる。けれ共滿洲國は王道國家であり、共產主義と三民主義には對立して居る以上、資本主義國家に相違はない。滿洲國の經濟工作は資本主義の日本と全然その機構を異にせねばならぬ等と說く人もあるが、吾等には一知半解の限りだと唯憐れむ心が起る許りである。

吾等の觀る處ではロシヤを除き日本の如くマルクス思想が牢熟的に青年仲間に信仰されてゐる國は世界中に無いと確信して居る。彼等は資本家といへば罪惡の塊と考へる「其樣會社に奉職すれば重役になりたい程度」……けれども軍隊に大將より兵卒に至る階級が儼存する如く產業界にも能力と功績とで物質の貧富があつてもよい筈である「働く者は貧乏人でも金持でも勞働者である。誰か農夫の有する畑の多少を見て、一は勞働者であり、他は然らずとする者があるか？、吾黨においてはその人の所有する金の多寡は問題ではない。人間が現實に働くか、働かぬかが吾等の黨員たる資格を具備するか否かの分岐點である」とは英國の勞働黨の主張であるさうであるが吾等もこの英國流にくみしたい。現今の如く金持や事業家を一律に仇敵視して、抑々如何にして日本帝國が世界に雄飛することが出來るか、筆者は素より資本家の一部に極めて惡性の者あると嫌忌して居る「働かぬ者」は排斥すべしとも考へて居る。けれ共中には立派なる事業家がある。此等を一括して直に「搾取者」等と惡く考へたくはない。

◇

さて何故滿洲に資本が來ぬのであるか、この答へは極めて明白である。儲ち起りもせぬ事業に利潤配當を八分以上は制限する等との噂があるからである。若し一切の事業が企業者の豫期通り成功するならば八分も結構であらうが由來事業の成功は容易ではない。現に過去三十ケ年に亘る滿洲に於ける日本人の事業は大部分失敗で無配當のもの許りであつた。

一體會社が正當に高率の配當を行つて居るならば、それは特別の幸運が無い限りその高配當の蔭には經營者の多年苦心の汗と油とが結晶して居る筈である。恰も軍人の金鵄勳章に尊い血と汗と淚とが潛んで居るのと相似て居る。だから筆者は若きマルクスボーイ達が「某會社は三割配當である不都合である」等簡單なる理論を振廻すを聞くと常に苦々しく思ふ。例へば鐘紡の如き今日に於ては日本一の良會社であらうが、あれだけに築き上げた武藤氏初め日本の紡績經營者の努力報いられて今日大英帝國に向つて經濟戰をなし、克勝して居るではないか。東鄕元帥がバルチック艦隊を擊滅されたにも比すべき壯觀はお互に拍手せざるを得ないではないか。

故に滿洲の經濟開發を眞に希望し資本の流入を勸說するならば、當局は先づ以て利潤配當等を問題にしてはならぬ。蓋し資本は臆病である、同時に亦慾張りである。利益のあるところ危險を怖れない故に利潤の制限は資本誘致の最大禁物である。一體、事業は成否不明のものである。滿洲の如き危險率高い地方に於て成功しても、八分以上配當の出來ぬ會社の株主になることは誰しも好まぬであらう今日田舍に於ては隣人の田畑を擔保としても一割以上の金利にならぬ地方はないから。

◇

何れにしても事前の配當制限等は今日の經濟的常識に合致しないソウエート式思想を自覺的にか、無自覺的にか、兎も角混入して資本主義國家である日本の企業家にこれを强ひることは到底話にならぬ「失敗した折は汝の責任である成功しても八分以上は配當を許さぬ」では一寸滿洲に喜んで投資するまい「八分を限度」とする話の眞僞は知らぬが、事實らしく噂されてゐるのは正に滿洲開發の重大障礙であるから、當局は須くこれを打消すことを講ぜられたいものである。

（4）庶民利益の擁護と利權屋

事件當初筆者が東京に居た折傳聞した處によると、滿洲に於ては資本家は排斥する、蓋し日淸、日露戰役の美果は資本家が壟斷したから、今回は庶民に分配せねばならぬと、私はこの話を聞きその氣持の淸きを大に感じつゝも之を事實に照し考へて見た。

一體日露戰後滿洲で仕事をして利益を擧げた人があるであらうか滿鐵は僅かに一割であり、大倉でも大なる利益はなし、小寺は破產し、その他の群小は悉く失敗してゐる。但し日本國民全體としては例へば自分の如きも滿鐵在職中家族を養ひ多少は親戚にも補助したこともある。だから全日本の國民經濟としては利益になつて居らうが、傳へられる如く一部の資本家が滿洲の現地において利益を壟斷したとは考へられない。

夫は兎も角、當時の權力者が、以上の如き親切なる氣持であつたことは筆者の如きものには誠に有難い。然るに現地に來て見ると、依然として會社員か、役人かでなければ、先づは仕事がない。前述の如く鑛山は所謂統制されるといふし、主なる事業は企畫しても之が統制會社が出來るといふ。抑々庶人は何を營むのか。ロシヤの如く一切の人を月給取にするのか、斯う考へて見ると滿洲へ滿洲へと宣傳されて渡來した人々が寒夜に困窮して居るのを見て同情に堪へない。

◇

いふ迄もなく國民的發展には國民の英氣を失はしてはならぬ。英氣の散ずる處多少の害はあつても罪惡にならぬ限り之を利導すべきである。これにつけ多少腑に落ちぬ話は「利權屋」といふ言葉の濫用である。所謂利權屋にも種々相あつて、一律に排斥すべきもの許りでもない。筆者など素より滿鐵時代にこの利權屋に相當苦しめられたこともあるが、靜かに考へて見ると、利權屋は企業家の水先案內である。下暖な話であるが、譬へば藝妓に直接談判する客があるか仲居や女中が必ず介在する。此の介在者が多少利益にあづかるのは何人も承知である。事業界に於ても臆病なる資本家を巧に誘致するのが所謂利權屋である以上、仲居や、女中の利權屋を全然認めぬでは諸種の企業は起り難い。

素より利權屋と稱しても詐欺的のものや、法律上道德上罪になる如き常習者は勿論排斥せねばならぬが、商業界にブローカーある如く事業界にも仲介人は要る。この仲介業者や乃至鑛物探檢者の如き冒險者すら一律に利權屋として排斥することはこれを大局より見て決して經濟發展上望ましいことではない。

人間一切の事多少の過誤を伴はぬことはない。滿洲建國の如き大業に當り如何に有爲なる當局ありとするも萬全は期し難い、故に吾等は至誠を以て敢て忠言を試みんとするのである。當局の寬大幸ひに非禮を恕せられ吾等の言を採擇さるを得ば望外の光榮である（終）

學良軍閥時代の債務
七百六十餘萬圓を完全に清算
滿洲國の國際信用增大

【新京電話】滿洲國政府において審議中であつた積缺公債はいよいよ二十三日新京、奉天中銀本支行を通じて交附された、公債總額は最初六百萬圓の豫定であつたが嚴重査定の結果、五百十五萬六千八百九十九圓と決定、曩に現金をもつて償還せられた二百五十萬圓を合し舊債整理總額は七百六十五萬圓を超える譯であるが、舊軍閥時代の全債務の清算を完了したもので、右により滿洲國の國際信用は一層增大せらるべく期待されてゐる、なほ同公債は年利三分、本年七月一日に溯つて利子計算を行ひ二十ケ年間に隨時政府において買上げを行ふもので、本公債は滿洲建國以來最初の一般並びに對外公債であり、英米佛その他諸國商人間の公債受授は事實上の滿洲國承認を意味するものとして注目されてゐる、國籍別公債額左の如し

(單位千圓)

國籍	額
滿洲國人	九三七
日本人	一五四四
英國人	一九一
米國人	四四
獨逸人	二〇八七
佛蘭人	九四
瑞典人	〇、八
和蘭人	二五〇
丁抹人	三
無國籍人	〇、五

法權撤廢問題 研究會設置

【奉天二十三日發國通】滿洲國の基礎確立に伴ひ擡頭した治外法權撤廢問題は今や日滿間の一大問題として各方面の注視の的となつてゐるが、最近この問題に善處すべく在奉日滿司法機關關係首腦者が協議し、同問題研究會を設置することゝなり、奉天高等法院判事本間徹彌氏が音頭取で過般來日滿各司法關係機關を歷訪之が諒解運動中であつたが、此程何れも快諾を得たので、十二月初旬吉日を選んで發會式を開催する運びとなつたが、同研究會首腦者は

蜂谷奉天總領事、桝井司法領事、增岡憲兵隊長、三谷警務廳長、妻高等法院長、徐檢察廳長、瞀地方法院長、立川署長、齊濟陽警察廳長、瞀警務廳司法科長、本間高等法院判事外三十六名

であるが同研究會設立後は日滿司法問題に相當貢獻するものとして注目されてゐる

商標法違反罰則
日本人に適用講究必要
奉天總領事館 松井司法領事談

【奉天電話】滿洲國では本月二十日商標法を施行したが、商標權侵害に關する民事訴訟は別として商標法に違反した者に對する罰則の適用に關しては日滿間に何等の協定も成立してをらぬので、結局日本人にはこれを適用することが出來ず、總領事館の承認を得て館令をもつてこれを適用せんとするも館令の定むる刑期は五ケ月以下であり、これを如何にするかゞ各方面の重要問題となつてゐる、右につき松井司法領事は語る

滿洲國に商標法が施行されたことは新聞で知つたが未だ罰則その他につき日本人に如何に適用するのか正式な相談を受けてをらぬので何とも言へないが、縱令日滿條約によりこれを協定しても直に法として實施する場合は法案として帝國議會を通過した上でないと施行することはできず、領事館令として施行することは法の性質から許さるべきものでないと思はれるから、根本的に講究する要がある、これを實行する前に何とか解決しておくことが可いのではないかと思つてゐる

重松領事着任

【奉天電話】中野副領事後任として重松領事は二十三日午前六時四十分の安奉線で着任、ヤマトホテルに投宿したが

奉天は全く未知の地でハルビンに在任してゐたことあり、恰度それから三年になるが、大に新興滿洲國をこれから勉強する考へである、日本では滿洲國に對する關心は從來の上ッ調子を離れて眞劍味を帶び官民ともに愼重に研究するやうになつて來たことは日滿兩國の將來のため慶賀に堪へない、アメリカのソ聯承認は當然の歸結だと觀測をしてゐる

鐵路總局中心に 鐵道部の大異動
村上理事赴奉決定

【奉天電話】鐵路總局は本年三月一日創立してより內容の充實と各科の整頓に力を傾注し全く陣容を完備し得たので、近く總局を中心として滿鐵本社鐵道部內に廣範圍に亙る人事異動の發表を見るべく既に大體の成案を得た模樣であるが、滿鐵改組問題を控へ鐵路總局としての機能を十二分に發揮するためにその重點を置かれ村上理事の來奉で根本的決定を見た

國幣統一を宣傳
邊境の民衆に對して

【奉天二十二日發國通】滿洲國建國以來の大問題とされてゐた國幣統一も中央銀行の信用確立と國民の國幣觀念の普及と着々新機の目……

小磯參謀長
哈市要人を招待

【ハルビン二十三日發國通】……全快した森島總領事は二十二……哈した小磯參謀長を主賓に、……團、北鐵要人その他を官邸に……盛宴を張り、又小磯參謀長は……二日午後四時より日滿要路の……多數を招き盛宴を設けて當面……題につき懇談、二十三日午前……ハルビン發の飛行機で新京……つた

マトホテルにおいて愈々その發會式を擧行することになつた、式は開會の辭、會長式辭、來賓祝辭、祝電、披露宴の順序で日滿關係者多數の列席を見る筈

經濟生活に影響し 解消の可否は疑問
消組問題と政府態度

【東京特電二十三日發】滿鐵消費……與せざる且つ社員の意思によつて……事となり、目下の反產運動さ……わが國民經濟生活上、多大の……

壯烈な新京の夜間爆擊演習

新京駐剳飛行隊では二十一日午後四時より大西大尉指揮の下に折柄の寒風を衝いて新京上空を飛翔し、利鎌の如き月空に入り亂れて銀世界の下界に壯烈な爆彈投下を行つた(寫眞は演習參加の各將校中央大西大尉)

支那本土に伸びる 外人の經濟力
わが資本家が傍觀する間に
天津特派員 小宮山繁

パリ講和會議後支那本土から經濟的に締出しを喰つた我國は滿洲事變以來支那本土における經濟的進出などは全く忘れた形で通商關係的な彼の高率關稅に對しても何等打開の方策を講ずること無く、タカの知れた南京政府に對してすら臆病者が竿頭で蛇を拂ふ如く愼重と申せば愼重であるが、斯くては多年の努力により獲得した支那本土の一大市場より退却を餘儀なくされる。論より證據三年前は對支輸出貿易の第一位に占座した日本は既に今日において第三位に追ひ落された事は否むべからざる事實である。

滿洲問題は滿洲問題、支那本土の問題は本土の問題と、明かに限界を定め、共榮機の維持に努め國力の進展に終始すべきであるに餘計な遠慮をするため、却て邪推深い支那人に痛くもない肚を探られて勝手放題の宣傳に滿洲問題を利用されるやに觀ぜられる、斯かる日本の謙讓の美德に乘じて外人經濟力の目覺しき進出は滿洲に居るものにはさうも思はれないが、支那本土を舞臺とする在留邦人には誠に不快極まる事實である

例の西原借款で味噌をつけて以來、日本の對支投資は全く打擲げられ、事業方面に對する私人私設會社の投資も殆ど見るべきものなく、此間紡績業の進出位なもので、これを除いて一衣帶水の支那に共存共榮の喧しく唱へられる支那に投資も何も聞いたことは無い、斯る間に外國資本はドシ〳〵支那に進出することは曾てその概況を報道したが、最近支那紙上に散見する注目すべき二大事實を特記して膠結した日本の支那本土忘却者流の點眼に資する。

道清鐵道延長工事

道清鐵道とは山西省の道口鎭より……

海州築港の實況

人事

▲中澤正治氏(東拓大連支店……)二十三日出帆うらる丸にて……
▲河本大作氏(滿鐵理事)二十三日午後四時二十分發列車に……京へ
▲田邊利男氏(滿鐵々道建設……長)同上
▲古川清一氏(陸軍法務官)……

◇ツイ最近宅の子供が「お母さん……が出來ません。……子供を連れて夜逃げ……ります。

ダンスと先生
一母性

製鋼所と就職
失望生

◇先月貴紙にて鞍山製鋼所新職員募集の記事を拜讀し早速規定の履歷書を送附致しましたがこの間まで何んの通知もありませんから封書にて問合せて見ましたが、未だに返事もありません。

滿日各地版

健康を保證されると安心して働らける
醫師と親しく相談して

【奉天】民衆保健の源泉第三回健康週間は滿鐵地方部、日本赤十字社滿洲委員本部、本社共同主催の下に去る十五日から全滿一齊に開始され奉天でも醫大醫院、赤十字病院においてこの主旨を諒解し本社交付の無料診斷券持參者に對し各醫長自ら診斷を行ひ健康障害者にはその處置と健康增進の方法につき一々鄭重な説明をなし又受診者の保健上の質問にも本人が納得するまで詳細な説明をなし感謝して歸宅するなど大いに意義あらしめ二十一日を以て終了したが兩病院につき聞いて見ると大體左の通りの狀態であつた

醫大醫院

▲內科　多數受診者中「私は每年この機を利用して診察して貰つてゐますが自分で健康と考へてゐてもどんな障害がないとも限らない殊に滿洲の第一線に立つて働いてゐる自分等として は健康が第一であるから一年に一回の健康診斷位は受けて大丈夫健康といはれたらなほ安心して働かれ仕事もより以上出來る」といふ譯で本年も診察を受けに來ました」といふ感心なものもあつた、自分で健康と思つても身體にどうした障害がないとも限らぬので一年に一度位診察を受ける身分の體の具合を知ることは最も必要であるとして診察を受け障害を發見し自分で保健に努力するといふ諒解を得たのも多數あつた

▲小兒科　生後四ケ月から十三歳までの子供で小兒科として は全部を網羅してゐる譯であるが、半數以上健康に障害あることが判りその障害除去の方法につき一々醫長より有益なお話をきゝ感謝して歸つた

▲齒科　この方面の受診者は割合少なかつたが虫喰齒、入れ齒等につき何れも自己保健のため質問をなし穗坂醫長より詳細な説明を聞き意義あらしめた

赤十字病院

各科を通じて診察を行つたが受診者は內科と小兒科だけで殊に浪速通りの分院で診察を受けたものも多くこゝでも診斷の結果自己保健につき質問し説明を聞いたが殊に日頃聞かれぬ事も打解けてお話をきゝ受診者側の得る處少くなかつた

滿蒙毛織百貨店
七十萬圓に增資

滿蒙毛織百貨店は昨年十二月奉天に開業して以來好評を博し一面奉天の發展に貢獻しつゝあるが奉天其のもの〻發展と共に從來の三十五萬圓の資本(全額拂込)を以てしては此の頃の需要に應じきれない狀態に在り二十二日午前株主總會を開いて三十五萬圓の增資(全額拂込み)を決定七十萬圓の資本を擁する會社となつた、なほ現在の百貨店では非常な狹隘を感ずる外其の運轉資金の不足を感じて居たが今回の增資によつて此等の問題が解決され大奉天唯一の大百貨店として一層躍進する事になつた

侍從武官來遼
從武官を迎へる準備の爲め近く四平街に赴くさ

【遼陽】石田侍從武官は二十五日午後四時卅八分着列車で湯崗子より來遼、官民多數の奉迎を受けさ憲兵の前驅、警察官の後驅護衞により自動車にて衞戍病院に到り、熊谷衞戍病院長以下從事員、關東軍經理部派出所員、軍犬育成所員に對し聖旨、令旨を傳達し同日午後五時三十分發列車で北行の豫定であるさ

石田侍從武官

【鐵嶺】石田侍從武官は二十二日滿濠駐屯の守備第〇隊將兵に對し聖旨令旨傳達の爲め瀋海線に赴きたるが來月四日鐵嶺通過北行し四平街に赴き守備隊に於て傳達式擧行の筈で鐵嶺守備隊布上少佐は侍

四洮滿鐵線
の聯絡開始

【奉天】今秋以來農安線を始め奥地に發生したるペストも漸く最近に至り終熄したので、從來列車の運行中止中であつた四洮線と滿鐵線の連絡運輸は四洮鐵路局にて十八日附を以て各驛よりの旅客を除

三大榮養素につき
平衡調和に留意せよ
(四)　撫順學校醫　島崎氏發表

【撫順】以上ヴイタミンB及びカルシウムについて述べたが野菜、果實等はヴイタミン鑛物質であつてこの不足は色々の方面に障害を來し虛弱の原因となる、次に三大榮養素について一言しよう、最も重要な蛋白質は主として肉體の軟組織を構成してゐる、從つて攝取する蛋白質の量や質に注意を要する、發育成長期にある者は特にその必要があり、蛋白質は動植何れにも含まれるが一般に動物性のものが優つてゐる、それは生命維持、生長、生殖に絕對必要なアミノ酸が多く含まれてゐるからである

◇……◇

然るに虛弱兒童の中には肉類、魚介類を嫌ふ者が相當ある、これは極力矯正せねばならないが、動物性でもその構成するアミノ酸の組合せは各々異なるから各種のものを交互にとらねばならぬ、しかし動物性の蛋白ばかりでなく植物性のものでも補塡せなければ不完全である、また蛋白質はかく重要ではあるが過攝取は異常新陳代謝をおこし却て害を起す、滿洲に於てはむしろ野菜類に比し肉食の多いことが心配されてゐる故に蛋白質は努めてとらばならぬが、各年齡によつてその攝取量は異るものとされてゐる、脂肪はまた熱素として主要なばかりでなく色々のヴイタミンを含むが、虛弱者にはこれを嫌ふものが多い、寒い時は特にこの脂肪を多く攝取すべきである含水炭素は乳兒以外は主食の米よりその他菓子類等より充分とつてゐる、しかしこれも過食に陷ると蛋白質と同樣に酸血症を來し障害を起こす都會人の弱いことにもこれが多分に起因してゐる、菓子類の間食は出來る丈避くべきである

◇……◇

以上虛弱兒を對象として榮養方面から色々論じて見たが、多くの虛弱兒は胎兒時代より或は生後榮養の不備または生活狀態の不備が相伴つて永年の間に虛弱兒の出來上がるものである、家庭の乳幼兒に生活の改善を考ふべき必要を痛感する、かく榮養改善により缺陷を防止すると共に現在の體質改善、向上が吾々の問題である、しかしさきに述べたことからカルシウムをたくさん攝る條件を備へたなら直に強くなるかといふとさう簡單には行かない

◇……◇

一要素のみの充實では體質の向上は圖られない、その何れを缺いても障害を起すもので、また各要素の間には一つの平衡調和が保たれてゐてその量的不調和からも障害を起すものである、一要素の過剰はその調和を破壞しかへつて害となる、ゆゑに各要素に缺くることないようまた互の平衡を破らないように注意すべきである(續く)

橋梁鐵筋材
平津で註文

【奉天】灤平、承德間線灤河橋梁建設工事用鐵筋材は工事請負人でその買入先を研究中であつたが、奉天方面からの供給は運貫割高なので平津より購入と決定、十月北平日本人商に註文したが第一次建築用有節鐵筋材二十五萬噸を十一月二十五日までに納入せしめる豫定で、十一月三日一輛だけトラックで試送したがこの運賃は北平灤平間一輛當り一四〇元で、トラックは一日行程であるが運賃高きため目下馬車輸送を企圖しつゝあるが、其の行程五日を要するので運輸機關の發達と運貫廉は熱河發展に致命的意義を持つものと見られて居る

〽貨物列車の四滿直通運行を開始する旨各驛に通達すると同時に二十一日より直通運輸を開始した

採金隊出發

【鐵嶺】北滿から歸還した採金隊岡本、河部班は鐵道西製糖會社構內で休養中であつたが愈々嚴寒期となつたので今年も柏家溝や柴河溝に於て採金事業開始の爲め隊伍を整へ二十日朝萬歲々々を連呼しながら奥地に向つた

安東守備隊
愈々凱旋
大連經由で

【安東】安東守備隊の本年六月滿期退營兵は討匪のため數日なく退營を延期されてゐたがいよ〳〵本月二十九日退營に決定し大連經由凱旋することゝなつた

歲末大賣出しに
一等金千圓也
奉天の販賣戰術成る

【奉天】師走も愈々切迫して來たが奉天商店協會では恒例により年末の景氣をつけやうと聯合大賣出しを計畫し、二十二日奉天署に許可願ひを出したが本年は特に滿洲國承認一周年記念として大々的に大賣出しを開始すべく、參加百五十商店は夫々腕によりをかけ待ち構へてゐる、本年は十二月七日から同三十日まで、商品券は前年と同樣商品賣上高五圓每に抽籤券一枚、特別景品抽籤券番號入りのものを一枚手交、この他抽籤補助券は賣上金一圓每に一枚を五枚で抽籤券一枚としてゐるが、特別景品及び普通景品は左の通りで特別景品は明年一月十日午前十一時奉天輸入組合で抽籤を行ふことゝなつてゐる

▲特別景品　一等千圓(一本)二等三百圓(一本)三等百圓(二本)

▲普通景品　一等百圓(十五本)二等三十圓(三十本)三等十圓(六十本)四等五圓(三百本)五等一圓(一千本)六等五十錢(三千本)七等十錢(四萬五千五百九十五本)合計五萬本一萬三千五十九圓五十錢因に景品は各商店共通商品券を手交のこと

飲食物取締

【奉天】從來滿鐵附屬地內における飲食物販賣製造業者に對する飲食物取締規則といふものがなく、飲食物の腐敗物に對しては自由裁量をなさしめてゐたが、本年九月九日關東廳令を以て之が具體的取締方公布されてから奉天署に於ても取締規則勵行に努めてゐる、しかし奉天署管內における飲食物販賣製造業者は千餘名に達しそのうち三分の一は滿洲人であるため、この規則の徹底勵行は容易でなく本年も師走に近づきこの飲食物販賣製造業者も飲食物を續々仕入れ又は製造をなすのでこの際更にこの規則徹底を期するため先づ取締規則の趣旨、飲食物買入の時良品不良品の見分け方等を詳細に書いたビラを作成し、營業者を本署に參集せしめ衞生講話を聞き不良品を購入しないやうに善導し、徹底を期することゝなつたが、本月末頃衞生講話をなす筈である

鴨江の流筏終末
今年は三十八萬尺締

【安東】鴨綠江採木公司の流筏はいよ〳〵終末を告げたので各作業地は二十二日一齊に閉鎖したが、本年の總着筏高は三十八萬三百尺締に達し豫期以上の成績を收めた採木公司は本年は滿洲各地における建築建設事業の旺盛に因る木材需要激增に應ずるため大體四十萬尺締出材の計畫を立て昨冬以來伐木、集材、編筏等一切の準備を早手廻しに進めたが林區、作業地における匪賊の跳梁甚しく已むを得ず公司自身で〇〇〇名の山林警備隊を編成するに至つたほどで例年豫定出材量の半數の流筏を見るべき七月末において僅かに七萬尺締の着筏を見たに過ぎず、而も八月は鴨綠江增水のため流筏不能となりこの分では豫定數量の半分の出材も困難であらうと悲觀され、一方安東の各製材業者は原木不足に悲鳴を擧げるに至り一時憂慮すべき事態に直面したがその後關東軍の北部東邊道討匪に依り林區の治安狀態も著るしく改善されたので採木公司當局は滿洲木材統制の公司本來の使命に鑑みあらゆる困難を克服して挽回すべく決意し從業員には多額の獎勵金を懸けて奮闘する等必死の努力を傾倒した結果八月下旬より流筏狀況俄然好轉し三十五萬尺締の着筏を豫想し得るに至つたが終局においてこの豫想を超えて三十八萬尺締の增加を示すに至つたものである なほ同公司は明年度は出材五十萬尺締を目標に諸計畫を樹て臨江縣五道溝林區に新たに二十五哩の運材輕鐵を敷設すべく目下測量中で伐木も例年十二月開始するのを今冬は一ケ月繰上げる等積極的準備を進めてゐる

電氣の火花
市街を明るくしたいと各地からの要求

西安縣

【奉天】西安縣に於いては從來電力電燈の配給なく一般住民は多大の不便を感じて居たが、今回西安炭坑にて事業擴張のため電力施設の必要に迫られて首腦者協議の結果、奉天電燈廠と合資組織によつて西安電燈廠を設立する事に決定し目下中央に認可申請中にして近く實現の筈

洮安縣

【奉天】今春來洮安縣より洮南電燈廠に對し送電方の要請して居たが、電燈廠側としては經費並に其の採算上一、五〇〇燈見當の點燈を見なければ送電不可能として居たが、洮南側調査の結果大體其の程度の點燈數確實となり送電に要する費用五萬元は奉天電燈廠より借り入れ、來春解氷期を待つて正式工事に着手する事と決定した、尙開通縣方面からも送電依賴しきりであるさ

圖々しい泥棒

【奉天】二十一日午後二時頃市內白菊町四十六番地上妻方の不在中何者か忍び込み腕卷時計二個、金指環、女物手袋各一個を窃取し逃走したので注意中、二十二日午後六時半上妻氏が歸宅した際圖々しくも犯人が又忍び入り玄關より逃走せんとする處を發見直に追跡の上逮捕し、本署につき出した、こ奴は金州生れ皇姑屯居住苦力董學信(二三)と稱し目下餘罪取調中

奸商の取締

【吉林】最近省城內外に居住する一般商人の中には不當の利益を得んが爲にひそかに當局の目を盜み現洋を移出して金融界の攪亂をなして居る模樣で、窮迫のどん底にある各縣の金融界を如何にして圓滑にせしめ得るやとの當局者の對策苦心も遂には水泡に歸する恐れあり、よつて省公署では各縣の警務局長に命じこれ等奸商を徹底的に探査し違反者發見の際は現洋沒收すると共に犯人を逮捕嚴罰に處する樣嚴命した

盛況の落花生

【熊岳城】果實の名產地熊岳城も昨年の豐作に比し本年は一部の果實の外殆ど不作として、各農園者を始め滿洲人側の百姓も大弱りの態で有つたが畑作に於ては農事試驗場の指導もよろしきを得、棉作の如き滿洲國政府の獎勵の結果例年に數倍した產出を見たが事變後鐵道線路兩側に於ける落花生の產出は頗る多數に上り、每日每日驛構內に引き込まるゝ落花生の俵は實に山をなし車馬の往來輻湊し、沿線に於ける中心產地としての名實相伴ひ例年の數倍に上る輸送高を示して居る

電燈公司總會

【遼陽】遼陽電燈公司では二十日同公司會議室において第四十四回定期總會開催八年度(四月より九月まで)上半期の決算報告、利益金處分案等を附議したが本期の利益金は一萬九千八十圓七錢前期繰越五千五百四十圓八十七錢合計二萬四千六百二十圓九十四錢で左の如く處分したと

株主配當金一萬二千五百圓(年一割)役員賞與金千六百圓、退職手當基金二千圓、別途積立金三千圓、後期繰越金五千五百二十圓九十四錢

私娼連檢擧

【奉天】西塔大街三丁目飲食店昭和館事金德銘(三七)は去る十月十五日より傭婦女として雇ひ入れた金順心(一九)に對し一夜十圓にて來客に密淫賣をなさしめつゝあつたので二十二日領警に引致され飲食店は五日間の營業停止に女は拘留處分を受けた、又北陵陵堡子李炳洪(二七)は本年九月十六日より無許可にて料理店を開業し朴菊花(二七)李永贊(二四)の兩酌婦を無斷で抱へて四十數回に亘り一回十圓乃至五圓にて酌婦稼業をなさしめた事が判明し領警では關係者を引致し嚴重取調べの上處分する事となつた

旅順放送

▲本年度入營する旅順の壯丁十四名に對する武運長久祈願式は廿二日午後二時から安藤要塞司令官、久保田要塞部參謀長、原軍醫長、北島重砲隊長、青木分會長代理を始め各町總代其他多數來賓列席の上開催神官の祈願文奏上、米岡市長の祝辭、安藤司令官、青木分會長代理の訓示を行ひそれより別室に於て簡單なる祝宴を催し三時半散會した

▲愛婦旅順支部では本年度旅順入營者一同に對し眞綿チヨツキ一着宛贈呈した

▲旅順公學堂では二十五日(土)午後一時から兒童の學藝會を開催する

▲特務艦能登呂艦長今村大佐は二十二日市長宛旅順在滯中の厚意に對し謝意を表して來た

▲衞戍病院入院中の步兵第二十三聯隊機關銃隊上等兵黑田一氏は二十二日朝死亡したので二十三日正午から病院內に於て假葬儀を執行する

遼陽片々

▲遼陽縣治安維持委員例會は二十二日午前十時から警察署樓上で開催された

▲大石橋守備第三大隊岸田上等兵は遼陽衞戍病院に入院中戰病死したので二十一日午後二時から同院で假葬儀が執行され時局委員其の他が參列した

▲金融組合では二十二日午後一時から役員會開催八年度豫算追加及び豫算變更の件新入申込九名に對する諾否の審査をやつた因みに現在會員二十一名となつたさ

▲警察署の高等視察係貫□滿巡査は煙臺派出所取締に轉じ重利部長が高等視察係となり二十二日各方面歷訪挨拶があつた

▲奉天における地方委員聯合會に遼陽代表として出席した渡邊議長は二十一日夜歸遼した

ラヂオ RADIO

大連 JQAK　十一月二十四日

▲午前六時三十分　ラヂオ體操第二

▲午前七時　ラヂオ體操第一

▲午前十一時　相場(錢鈔、特產株式、各地相場)

▲正午　時報

▲午後〇時五分　相場(錢鈔、特產、株式、各地相場、公設市場値段)ニュース

▲午後三時三十分　相場(錢鈔、特產、株式、各地相場)ニュース

▲午後六時　ニュース

▲職業紹介事項

▲午後六時三十分　謠曲「放下僧」シテ岩村櫻處、ワキ野村廉次郎ツレ中村信吉、地山上太圭

▲午後七時(東京より)新內「明烏夢泡雪」(浦里雪責の段)淨瑠璃富士松津賀太夫、同富士松島登太夫、三味線富士松時籠齋上調子富士松佐賀藏

▲午後七時三十分(東京より)舞臺劇「花街模樣薊色縫」河竹默阿彌作、場景鎌倉名越無緣寺の場、配役鬼あざみの淸吉(市川八百藏)淸吉女房十六夜おさよ(初瀨浪子)おさよの父 西心(坂東彌五郎)隆山繁之丞(市川中三郞)穴堀鋤藏(市川莚五郞)下男仁八(市川中次郞)手下三次(市川傳之丞)大寺正兵衞(河原崎權十郞)竹本連中太夫(竹本米太夫)三味線(鶴澤琴糸)長唄はやし連中(杵屋社中)

▲午後八時三十分　時報(東京より)ニュース、氣象通報

豫算不足がたゝり 來年は減る滿蒙移民
百名づゝを敦化附近に

【東京二十三日發國通】拓務省の第三次滿洲自衛移民計畫は復活要求の査定の結果を待つて正式に決定される筈であるが、明年度の移民地は吉敦線並びに拉賓線の沿線を最も有望視し、結局敦化を中心とする地帶を選定する事とならうが、目下現地にあつて調査をつゞけてゐる中村技師も十二月上旬には歸朝するため同氏の報告を聽取せる上、陸軍及び外務兩省の諒解を得て諸般の準備を進める意向である、しかして今回は永豐鎭及び七虎力に送りたる第一二兩次の自衛移民の如く五百名を單位として一地域に駐在せしめた從來の計畫を捨て百名內外を一團となし、これを諸所に散駐せしめる方針なるも大藏省の査定せる豫算額は僅々三十五萬圓に過ぎざるを以て、豫定の二千二百名は勿論本年通りの五百名を送る事も困難なる狀態なるが、一方學校新設の關係上結局敦化附近に二百四十名內外を送る模樣である

全滿學生劍道リーグ戰績
凱歌高らかに□□□ 靈陽軍に揚る
醫科は二位に、工專全敗を喫す

滿洲學生劍道聯盟第一回聯盟リーグ優勝戰は二十三日午後も引續き大連道場において擧行されたが、劍尖火華を散らして各校選手戰ひ三回戰の工大對醫大戰は工大豫科軍主將以下四人を殘して醫大軍を屠り、午前中の工專に辛勝と相まつて二戰二勝で優勝の榮冠を贏ち得た、醫大豫科軍は二戰一勝一敗で第二位、工專軍二戰二敗で第三位となつた、試合終つて各校選手整列して小山工專校長より優勝工大豫科軍に賞品を授與し、次いで小山工專校長閉會の辭を述べ最後に金子工專聯盟員一同を代表して謝辭を述べて午後三時半盛會裡に終つた、午後の戰績左の如し

工大　醫大
一級 鈴木(胴面——)一級 藤井
同 (小面——)同 坂東
同 (小小—小)同 野原
同 (——面小)同 黒岩
同 前田(——胴胴)同
同 島田(小面—面)同 櫟
同 (胴胴——)同 成川
同 (面面——)同 桑尾
同 (胴胴—面)同 古場
同 顯原(胴—面小)副將初段 玉井
同 弘中(胴—小面)同
同 齋藤(面面——)同
同 (面—小胴)大將二段 池田
初段 橋本(面面—面)同
(初段中津川、副將初段宮邊、大將二段寺井の三君不戰)

百萬圓に達する寶石類の大密輸
會社組織のユダヤ人

【東京二十三日發國通】貴金屬寶石密輸事件捜査のため大阪に出張中の警視廳捜査二課田山警部一行は曩に檢擧された關西の寶石商角谷榮藏(五〇)石橋富一(三〇)等の自供により神戶市在住の佛系ユダヤ人ヌーレタクラ(四一)が一味の背後に暗躍してゐる事實を摑んだので直に檢擧、一應取調べの上二十三日午前七時半警視廳に護送し取調を

事務所を設けタクラ、ポーブ株式會社を起し最近迄に百萬圓に達する寶石類を歐洲、大連方面より密輸し日本人寶石商と連絡し販賣してゐたものである

御眞影を御下賜
駐滿海軍部へ

【奉天二十三日發國通】向野機關中佐は駐滿海軍部へ御下賜の御眞影を捧持し本日午後十時五十分安奉線で來奉同十一時四十分新京に向ふ筈である

火の用心
大連消防署

女學生風紀問題
委細聽取して から善處
田邊課長語る

女學生の風紀問題につき關東廳田邊學務課長は語る

昨日(二十二日)晩彌生の細萱校長より報告を受けたが、未だ局長にも報告してをらず內容はお話できぬ、一方中學校の方も未だ何の報告もないため如何にするかなどは考へてをらぬが、一部に傳へられてゐることが何處まで事實であるかといふことは學校當局としても今のところ取調べ中で詳細なことは判然しませぬ、精細な事實を調べた後でなければ何とも申上げ兼ねます、從つてこれが對策なども如何にするか決定してならぬ次第です、併し假りに斯樣なことが事實となつたならば教育界にとつては大問題で、さうなれば訓育は勿論のこと校外における教護に全力を注ぐと同時に風紀上にも嚴重な取締をなさなければならぬと思つてゐる

覇權遂に州外へ 州內の奮戰及ばず
州內州外對抗ラグビー爭霸

【奉天電話】滿洲ラグビー協會のビッグゲームたる第四回州內對州外ラグビー戰は、二十三日午後二時より奉天滿洲醫大球場に於て濤瀨(主審)高山、關(線審)三氏審判、州外先蹴の下に開始したが前半州內軍振はず州外二ゴール、一トライを擧げたるに反し州內僅かに一ゴールを報い、後半に至り州內頽勢を挽回せんと盛んに攻め立てたが成らず僅かに一トライを報い、州外も亦一トライを擧げ結局十六對八で州內軍敗れ小日山盃を州外軍が獲得した

經過

	州外	州內
前半	13	5
後半	3	3
計	16	8

▲前半 州內トスに勝ち風上州外キック・オフ中央線を挾んで約四分州內陣左十ヤード・ルーズの球州外軍に入れ岩波、上野、廣瀨と渡り、FBを拔いてフラッグ寄りにトライノーゴール▼州內盛んにボールを得るもTB線のパス惡く逸機し、却つて九分又も州外TB線左に廻つて好機あるも成らず十一分州內陣十ヤード前ルーズの球州內に出でHBよりTBへのパスを逸し轉々とするを米滝押へてトライ、米滝コンバート▼十四分州內敵陣二十五ヤード內に攻め入り以後攻勢を續けるも得點の機に至らず却つて十九分州內陣十ヤード附近ルーズの球州內に出でTB線のパスを州外米滝インターセットしてこれを得好パントでFBを拔き上野よくこれを追ひ中央にトライ、米滝コンバート益々得點を增す▼攻勢裡の州內二十五分三十ヤードルーズの球州外に出でTB右に流れ二十五ヤード內に攻め入り州內反則でP・Kを得米滝ゴールを狙つたが惜しくも橫木に當つてドロップ・アウト、二十九分州外陣十ヤード前ルーズの球を州內得、小手川に廻り、小手川のパントを岡澤得、好ダズルしてポスト寄りに州內最初のトライを擧げ永見コンバート

▲後半 州內直に左深く攻め入り好機と見えしも成らず盛んに攻め立てる、五分フラッグ前右タッチの好機をつかみしもこれ又成らず漸く八分二十五ヤード內タイトの球を太田、小手川今泉と渡つてフラッグ間近にトライ、ノーゴール▼十分州外右陣タッチの球を州外岩波、上野廣瀨と廻つて敵陣深く攻め入つたが今泉好タックルで止め却つて攻め入る、十四分州內齋藤永見と渡つて右に流れ込んだが成らず、二十分中央線ルーズの球を州外拾つて米滝、岩波、上野と渡りこれ亦好機と見えたが成らず以後優勢を持續する中二十四分右ルーズの球を岩波、上野、廣瀨と渡り今泉これをタックルし、轉々とする球を、米滝フラッグ近くにトライ・ノーゴール▼二十九分州內ゴール前でP・Kを得永見ゴールを狙ふも成らず遂にノー・サイドとなる

◇州內
香岸藤崎藤藤澤田崎川見藤泉原
池蓮根齋杉伊後岡太富小永齋今柏
FW HB TB FB

◇州外
田居本 田澤島石木滝田波野瀨田
中折濱 幸保 久藤兒大松米鎌岩上廣生

審笛

州外軍は根岸、岡澤、太田、富士崎、柏原、小手川等の試合巧者を揃へる州內軍に比し巧みさは乏しいが現役軍の醫大を中心に強引な好調の撫順滿鐵軍を加へ玉碎一途に出る強氣の強味はあつた、だから試合は[illegible]にもつれるであらうし巧味と強氣と對立して波瀾を呼び互角の試合が展開されるであらうと豫想されてゐた、キックオフ後この州外軍の強引な強氣は勝利をあせり過ぎる州內軍を完全に壓倒して三—〇、八—〇、十三—〇と得點して一方的試合で前半を終るのではないかと思はれたがハーフタイム一分前漸く好機を摑んで一ゴールを酬ひ十三—五の意外な差で前半を終つた、この州內軍の不振はFWの動きに銳さがなかつたことによるが肝腎の所で送球の連絡惡くまたは持ち離れの惡きTB線が過半の責を負はねばならない、斯くの如く前半に一方的に終つた試合も後半に入つて州內軍が漸く調子づき、FW、TB連絡も亦TB線の速力も正確を增し廣く動いて攻守屆を整へたことによつて州外軍をしばしば危機に陥れ冒頭から左右に動くスピーディーな試合が展開されるに至り後半から形勢逆轉するに非ずやと思はれた、然し勝運に見離された州內軍はゴール前二度のPKを失して僅に一トライを擧げたのみで遂に十六對八で勝利を逸した、數日前の降雪のため球場は泥濘で良好なコンデイションとはいへなかつたが、ビッグゲームとしての內容をもつた好ゲームであり州外にあつては松木、米滝、鎌田、廣瀨、州內軍にあつては根岸、岡澤、太田、富士崎、永見、今泉等の活躍が目立つて人目を惹いた、結局州外軍の勝因はチーム編成中心の醫大が今シーズン全勝といふ精神的の強味とこれを助ける撫順滿鐵軍の今シーズンにおける著しき躍進さによるものであらう

醫豫勝つ
對鞍中戰に

州內外對抗ラグビー戰に引續いて高專大會の滿洲代表チームたる滿洲醫大豫科對中等學校滿洲代表たる鞍山中學戰は西山(主審)折井、望月(線審)三氏審判の下に開始したが十九對零で醫大豫科大勝す

醫大豫科(15—0 / 4—0)鞍中

滿電勝つ
對千歲戰に

滿電倶樂部對旅順千歲倶樂部ラグビー戰は二十三日午後一時より旅順兒玉グラウンドに於て主審荒井、線審大谷、古田三氏審判で開始したが十三對九で滿電倶樂部勝つ

滿電(前半 五—六 / 後半 八—三)千歲

力作を網羅し 大連美展
外・滿人等の出品もあつて 賑はふ初日の招待日

二十三日開會の大連美術展覽會は各方面の期待に背かず大連畫壇をオール・スター・キャストし百名二百點の大多數に上り、東洋畫三十點、西洋畫百七十五點及び沿線側並に滿洲人の出品も加はり滿洲大サロンに相應しき內容を以て堂々蓋開けの運びとなつた

總體的に年々向上の跡を印し本年度においては愈々藝術家に覺醒を物語る展覽會藝術としての本格的內容を表示しつゝあり、取殘され勝ちの滿洲美術文化に大氣焰を揚げてゐる、出品作は百號、屛風以下大作揃ひにて短い歷史ながら朝鮮、臺灣大展覽會に比し遜色なき滿洲畫壇にエッセンスを並べ、キニー小波、メデデフ夫人、滿洲人等の外人も參加し國際都市の一面を物語つてゐた

廿三日招待日は招待者多數詰めかけ盛會であつた、なほ引續き二十四日より二十七日まで敷島町商工會議所樓上にて開催される

(寫眞は美術展)

履歷書入りのトランク盜まれ
製鋼所入りの在滿除隊兵の考査不能

【新京電話】鞍山昭和製鋼所では本年度在滿除隊兵中より相當多數の職工を採用することに決し、その第一回採用考査を近く新京において實施の豫定であつたが、二十一日夜同使命を帶び履歷書百七八十通に性能試驗機その他をトランクに詰め込み、鞍山出發新京へ赴いた社員某氏は蘇家屯奉天間にて同トランクを何者かのため竊取され考査不能となり、頗る當惑してゐる、右考査は新京、奉天兩地において執行されるが、履歷書の再提出を見ざる限りは困難であらうと思はれてゐる

"火の用心"
市民に注意喚起の 二十五日防火宣傳

火事のシーズンを控へて「火の用心」を市民に喚起すべく大連消防署では二十五日午前七時半より同十時半まで三時間に亘つて大連市內各警察署、大連消防組、滿鐵埠頭消防隊、大連火災保險協會參加の下に大々的防火宣傳を行ふことになつた、當日は午前七時三十分に約五分間本署及び各出張所望樓から警鐘を以て召集信號を發しそれ〴〵所轄出張所に集合せしめ午前八時より管轄區域內を「サイレン」警鐘を鳴らしつゝ宣傳ポスター、宣傳ビラ、防火注意書、宣傳カード、宣傳マッチ等を撒布して廻り一方市內各警察では管內各戶につき火氣使用個所良否の檢査及びこれが取締りを行つて警火心喚起に努め主旨の徹底を期し、これが終つて十時から明治町出張所東側道路一帶に整列し放水演習を行ひ終つて人員服裝機具の點檢をなし解散する、なほ解散後明治町出張所開所式に參列すると

奉天小西邊門に 四人組拳銃強盜
誰何の警士を傷つけて逃走

【奉天電話】二十二日午後六時頃小西邊門外第五署管內汪福玉方に四人組の拳銃強盜が侵入し、家人を脅迫の上大洋一千圓金指輪八個その他衣類多數を強奪して逃走の途中、第五署の李警士が巡邏中と見て誰何するや賊の一名は拳銃を發して逃走したので、李警士は直にこれに應戰したが左腕に盲貫銃創を受け、警士の怯む隙に乘じ何れにか逃走した目下犯人嚴探中

鐵路を護れと
四洮沿線の鐵道 愛護村聯合會開く

【奉天二十三日發國通】鐵道愛護村設立以來各地沿線住民の鐵道に對する理解は著しく深められその效果は實に刮目に價するものあるが、去る二十二日鄭家屯に於いて開催された四洮沿線の各愛護村聯合會に出席した鐵路總局某氏は左の如く語つた

今回の聯合會には日滿各機關の方々を始め各驛各村代表者等凡そ八十名の出席者あり、非常な盛會でした、來會者は何れも熱心に如何にして鐵道を護るべきかにつき種々意見の交換をなし豫期以上の收穫を得ました、鐵道愛護村設立以來各沿線の住民は日常生活の安全と、交通の整備が如何に密接な關係を有してゐるかといふことをよく理解し極力鐵道愛護に努めるやうになつたとは誠に喜ばしいことゝ思ひます、今後各地に於ても同樣鐵道愛護村聯合會を開催し鐵道愛護精神普及に努めるつもりですが此の分では鐵道被害の絕滅の時機到來も遠くないと思ひます

入營奉告祭

【新京電話】新京地方事務所では二十三日午前十一時半より新京神社において近く入營する壯丁のため士氣振作の目的をもつて兵役編入奉告祭を嚴修したが、式終了後室町小學校講堂において盛大な送別宴を開催、各方面からの列席頗る多く午後三時閉會した

滿電バス衝突
郭家屯附近で トラックと

廿三日午前十一時四十分ごろ旅順末廣町遼東運送店トラック旅二一八號運轉手張立財(二〇)が大連より旅大北道路をコークスを滿載旅順への歸途、周水子管內郭家屯部落に差しかゝつた際、一滿人の自轉車と行違ひこれを避けんとした折柄、旅順十時半發の滿電バス大一二六四號運轉手王永貞(三〇)と側面衝突を演じバスの前ガラス及び櫻柱を破壞、車體左側を破損するの椿事が勃發したが乘客にはさした被害なく、ガラスの破片で乘客喬傳璧が左手首及右頰に、張朝有が右頰に、王廷册は左手首にそれ〴〵輕傷を負うたのみで、直に博愛病院に收容應急手當を施した

慰靈祭
呼蘭駐屯軍が

【ハルビン二十三日發國通】呼蘭縣駐屯の日本軍は新嘗祭の佳日をトして二十三日午後一時より同地區方面で兇手に仆れた尊き犧牲者の英靈を慰めるため盛大な慰靈祭を催した

早大勝つ
對慶ラグビー戰に

【東京二十三日發國通】七大學ラグビー早慶戰二十三日午後二時三十一分から神宮外苑競技場で慶應先蹴に開始されたが終始大接戰を續けた末十一對六で早大勝つ

萬國郵便會議へ關東廳代表

明春二月十一日よりカイロで開かれる萬國郵便會議に關東廳代表として出席することになつた遞信局監理課長藤川洋氏は、二十三日出帆のうらる丸で家族同伴上京したが出發前語る

日本から關大阪遞信局長、景山遞信省監査課長の兩氏と私と三人が十二月十六日神戶出帆の箱崎丸で列席することになりましたが、一度遞信省に集つて協議の後出發しますから日本よりの提案はその時決定する筈です

濱田氏送別會 藏前工業會で

藏前工業會滿洲支部では滿鐵より留學を命ぜられ來る二十九日渡歐の途に上る工業專門教授濱田篤一郎氏の送別、野上一郎(清水組)三上貞(今井組)兩氏の歡迎を兼ねた同窓會を來る二十五日午後五時半より市內磐城町琴月にて開催すると、申込は國通中野、日滿千木良へ

滿洲警察新聞

水野卯治氏は民衆の警察化に資すると共に警察に對する一般の理解と同情を深くし警察機關の活動を側面から援助する見地より新春より滿洲警察新聞を創刊すると

旅順防火宣傳

旅順警察署では來る二十七日から一週間に亘り防火宣傳週間を擧行する事となり目下準備中であるが右期間中は非番員消防員を總動員し全市各戶に對し五色の宣傳文や注意書又はカードを洩れなく配布し又一方市中の火元調査は水師營方面迄も擴大の上萬遺憾なき豫防宣傳を行ふ由

安樂椅子

昨今大連市內に驚く程殖えて來たのがカフエーと小料理店であるが經營狀態からみるとカフエーより小料理店が儲けてゐるらしい。

お手輕小料理店の尖端を切つた浪速町の「おきな」などは十五錢均一で賣り出して既に十萬圓以上の資產を造つたさうだが「天平」の昨年の賣上高五萬四千圓「此花」なども「天平」程度には賣上げてゐるらしい。

普通の料理屋みたいにかけがなく賣上の半分以上も儲けるといふのだから大したものである、小料理店に比較してカフエーの儲けた話を聞かないところからみるとエロを看板とする商賣より喰ひ氣を看板とする商賣の方が儲かるらしい。

青空ホテル（47）

近江帆三　吉邨二郎　畫

父の登場（四）

夕方逸見さんの歸つて來るのを待つて、夫人が訊ねた。
「旗島さん、近頃どんな様子？」
「少し變だよ」
「變つて、どんな風ですの？」
「物をいはん」
「こちらから話しかけてもですか」
「こちらから話しかければ不承不承に返事はする。今日も、大變寒くなつたれ。といつたら、さうですれといつた。僕ぐらゐになると、もう寒さがこたへるといつたら、さうですかと答へた」
「掃除一件が響いてゐるんですわ」
「どうもさうらしい」
「あなたもまたどうして掃除などをしろと仰しやつたの？」
「ふいッと口から出てしまつたんだ。惡意があつたわけではない」
「失言ですわ」
「お前の藥も少し利きすぎてゐたよ。いかにもあの男に信用が置けないやうなことをいふものだから、ふッとそんな氣持になつてしまつたんだ。たしかに千慮の一失だな」
「若いから、カッとするのれ」
「要するに二人とも虫の居所が惡かつたんだよ」
「どうかして和解出來ませんでせうか」
「わしからは頭は下げん」
と逸見さんは課長の威嚴を死守した。
「だけど、折角まとまつたものを掃除や罰でオヂャンにするのもあんまり子供じみてゐますわ。敗けないでゐて敗けてやるといふ手はないでせうか」
「そんな、子供相手に軍人將棋をしてゐるやうなわけにはいかん」
「無論、紳士協定ですけれど——」
「なあに、そのうち折れて來るよ。いまゝでみんなさうだつた」
と逸見さんは過去の低氣壓からそれを體験してゐる。
「だつて、もう結婚を斷念したやうですのよ」
「そんなことはあるまい」
「いゝえ、今日從弟が來てそんな話をしてゐましたわ。何でも昨夜とても醉つぱらつて歸つて來て、そんなことをいつてたさうですわ」
「ふーむ」
と逸見さんは考へ込んだ。
「無論お酒の上のことですけれど——」
「女さかしうして牛賣り損ふ、か」
「あら、あたしに責任轉嫁？」
「全部持てとはいはん。まあ、割勘ぐらゐは自覺してほしいな」
「それア無論、責任を逃避しようとは思ひませんわ」
と夫人もこんどの失態は認めてゐる。
翌日逸見さんは、いつもよりも心をこめて旗島の動靜をうかゞつた。しかし、いつもと何の變りもない。辭表を提出するやうな不穏な形勢は見えないし、喧嘩を蒸し返して來るやうな氣配もない。いくらか元氣がないやうだが、それも微熱の程度である。
「旗島君は近頃元氣がないやうだれ」
と、晝休みの時、逸見さんは小泉にカマをかけてみた。
「親父がやつて來るんださうですよ」
「ホウ。お父さんが來ると元氣がなくなるといふのは不思議だれ」
「困ることがあるんでせう」
と小泉は苦笑した。結婚費用だといつてしこたませしめておいてそれを濫費したといふ眞相は洩すわけにはいかない。
「それアいかん。天下に不是底の父母無しといふことが孟子に出てゐる」
「はあ、さうですかなあ」
と小泉には何のことだかわからない。
「樹靜かならんと欲すれども風歇まずさ」
「なるほど」
「風樹の歎きだよ」
「さうですか」
ますます〳〵わからない。

風樹の歎だよ！

滿洲日報
十一月廿三日發行
發行人 鈴木昇　編輯人 橋本喜代治　印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地　發行所 株式會社滿洲日報社

南京政府、廣東と協力 海陸から福建を壓迫
愈よ南支に大動亂の兆

【南京特電二十三日發】南京政府は福建獨立を表面樂觀してゐるが、福建新政權が共産軍と提携してその勢力雲南、貴州、廣西の各省に波及することを憂慮し、應急對策として先づ廣東の陳濟棠氏との提携に全力をつくし一方浙江省を固めて居る模樣で南支一帶は愈々大動亂を捲き起さん形勢となつて來た

【上海二十三日發國通】政治解決の時機を失し又武力鎭壓の兵力を缺く中央政府は連日要人會議を開催して對策考究中だが、本日重ねて廣東派陳濟棠氏に南方よりする福建壓迫を命ずる一方、浙江省魯滌平氏に對し省境警備を命じ、又海軍部次長陳季良氏に對し第一、第二兩艦隊を以て福州、厦門の海港封鎖を命じた

沒落近き蔣介石勢力
中、南支赤化は日本に重大影響
我軍部成行を重大視

【東京特電二十三日發】福建獨立につきわが軍部はその成行きを頗る重視して居るが、次の如き觀方が有力である
福建獨立は蔣介石の獨裁政治の反對で、北支には學良の代りに黄郛を据ゑ、浙江財閥と密接な宋子文を追ひたて汪精衞の機嫌をとるなど、蔣の影の薄れて行くのが看取される、共匪討伐が失敗に終らんとして居ることは國民政府の財政を益々窮乏に陷しいれる結果となり、財政窮乏が政權維持に響く支那では國民政府の沒落も遠くない、しかし國民政府の沒落は共匪の勢力の伸張を意味し現在中支から南支一帶にかけ赤化しては日本として經濟上、國防上蒙る影響多大で福建政府の政綱が共産黨と同一視すべきものである以上、これが發展經過は重要視しなければならぬ、また福建に呼應して内蒙にも何らか策動が行はれて居ると見られて居るから、福建問題は線香花火式に終らないと思はれる

抗日態度を執らば

【東京二十三日發國通】福建獨立運動について軍部側に達した情報によれば、福建獨立政府は同じく反蔣態度をとつてゐる廣西派と手を握つて蔣介石派の廣東政府を挾撃せんとして南支一帶は愈々大動亂の兆を呈して來たが、之に對する我軍部側の意向は
一、福建省は支那が我國と條約を以て第三國に土地不割讓を約してゐる地域であるから、これに英米その他の國の勢力の侵入する事は絶對に許容する事出來ぬが、福建獨立政府は現在のところ不平等條約の撤廢は政策の一として掲げてゐるが、これは我國に對するのみでなく列國に對して聲明してゐるもので特に我國に對し抗日的態度をとつてゐるものでない
二、同政府は共産匪に對して廣東に進出する場合、側背を脅威される懼れあるため、密接なる連繫をとらんとしてゐるが、現在のところソ聯邦の支援を受けてゐる形跡は何等認められない、同運動は斯かる情勢にあるので

新嘗祭の御儀
御直會の儀は御取止

【東京廿三日發國通】昭和八年の新穀を皇神等に供進する新嘗祭の儀は宮中喪の御關係で、天皇陛下御親裁十神と共に親く聞し召さるゝ御直會の儀は御取止め遊ばされ廿三日の夕刻四時より三條掌典長以下掌典部員の御奉仕裡かに行はれる神殿の御歩設等あつた後、掌典長恭々しく祝詞を奏奏、終つて謹みて聲無き神域に掌典補祝詞の初穂を捧げ、掌典長之を恭しく神殿に供進するのであるが、夕の御儀に次ぎ、曉の御儀の御終了になるのは二十四日拂曉頃となる趣きである、尚ほこの日は神樂の奏樂も無く、皇族殿下、勅任待遇以上の文武官の參列拜禮も行はせられぬことになつてゐる（寫眞は大連神社參拜者）

福建新獨立政府の裏面に動く影
外國の支持如何で局面重大化
（上）

上海特派員　日森虎雄

過般來その實現性を危まれながら醞釀してゐた福建省における獨立運動は遂に事實となつて現れ、福建人民政府と銘打つて、二十日正式成立を宣言した、新政府は李濟琛氏を政府主席に、政府の組織はソ聯式の人民委員會制度とし、陳銘樞、蔡廷楷、許崇清、章伯鈞、陳友仁氏等をそれぞれ政治、軍事財政、教育、外交の各委員會主席とし、新政府の政綱として關稅自主、不平等條約の排除、人民の信仰及び罷業の自由、森林鑛山の國營等を宣言した、また傳へられるところによると國號を「大中華共和國」と改め、軍隊を人民革命軍と稱し、國旗も青天白日旗を捨て、民國創立當時の五色旗をもじつて新しいものを制定したといはれてゐる。

◇

由來福建といふところは、支那が軍閥政治時代に入つて後は、小紛糾の絶えない地方であつた、今次の獨立運動の根源については、報道されるところが殆どなく、從つてその眞相はなほ不明であるが最近數月來、斷片的に報道されたところを綜合してみると、大體今次福建を中心に動いてゐた獨立的運動の主流は、次の三つに分けられるやうであつた

一、陳銘樞、蔣光鼐、蔡廷楷の三氏を中心に第十九路軍を主體とし、これに胡漢民氏等の廣東派元老及び李濟琛氏等廣西派並に黄其翔、戴戟氏等の第三黨を合して獨立政府を組織せんとするもの
二、福建における一部政客が胡漢民を中心として計畫した自治運動
三、福建土着軍等が中心となつて福建人の福建なるスローガンの下に南京政府その他の羈絆から離れんとする運動

◇

これら最近における獨立的氣運の幾つかの流れと、この度成立した獨立政府の陣容とについて、今次新政府の顏觸れを窺つてみると、大體右の一の流れが具體的に盛上つて來たかの觀がある、しかしこれら新政府の顏觸れによつても判るやうに、新政府は十九路軍の實力的背景において、廣東から乘り込んだ陳銘樞、蔣光鼐、蔡廷楷氏等を始め、これまた廣東から乘り込んだ舊廣西派の李濟琛氏、これにかれて福建において畫策してゐた所謂第三黨の黄其翔、元浙江警備司令の戴戟氏等福建在來の許崇清、章伯鈞氏等に陳友仁氏までが參加してゐて、これら各勢力の寄合世帶であることは否めず、傳へられるところによると、十九路軍長の蔡廷楷氏は既に態度曖昧のために陳銘樞派に逮捕されたとまでいはれてをり、それに各勢力の統制役として引き出されたらしい胡漢民氏は廣東から動かないばかりでなく、寧ろ新政府に反對を表明してゐるやうな有樣で、これら各派の力のみでは、この獨立政府、永く續きさうにもみられない

◇

たゞこの際吾々の注意を惹くのは、今次の獨立政府は、果してこれら各勢力自身の力で出來たものかどうかといふ點である、各派が寄り合つてデッチ上げただけのものなら、永續の期待はもたるべくもないが、若しこの獨立騷ぎが、何等か有力の援助又は支持を得てゐるものだとすれば、その將來には注意すべき問題を藏してゐるとみればならない、このことは、新政府の陣容からみる各派の勢力は依然として傳へられないこと、今日の度の新政府樹立の眞相が、今日統制さるべくもないまでに混然としてゐることによつて、更に多くの疑問を抱かしめるのである、この疑問について仔細に檢討してみると更に突き進んでこの度の運動の經過についてこの運動の具體化する十一月九日この運動の具體化することゝもに、蔣光鼐、陳銘樞氏等が廣東から厦門に乘り込み、更に一行が同地から蔡廷楷氏とともに漳州に赴き、十日同地から飛行機で福州に來り込んだものであるが漳州からの同飛行機には、アメリカ公使館書記官シンスト?（秦斯德）夫妻が同乘して福州に到着、陳、蔣等と行動を共にして、福州における支那側要人の盛んな歡迎を受け、福州の要人から陳等と同席して公式報告を受けてゐる。

南京政府 日本を中傷

我國としては福建獨立政府に對しては飽迄不偏不黨の嚴正なる態度を以てのぞむ方針であるが然し今後において若し福建政府が排抗日的態度に出づるが如き場合は、斷然同政府否認の態度をとる事は勿論であつて、同方面の形勢を靜觀してゐる

【上海特電二十二日發】福建獨立に對し國民政府は得意の惡宣傳を放ち始めた、卽ち福建獨立の背後には日本が軍費を給し、新政權と日本とは連絡密接なるものありとし、南京政府統制下の新聞には新政府の政綱は表面抗日救國を標榜して居るが、實際は日本と連絡あり、杉村公使、李濟琛、陳友仁の間に諒解あり、日本は既に獨立政府へ三百萬元を與へたと出鱈目を並べて居る、これは國際的に支那内部の不統一を糊塗するために日本の陰謀と見せ、他面新政府に激越な抗日策を取るやう仕向けたものと見られ國民政府一流の惡宣傳である

環璉縣民會決議

【黑河二十日發國通】去る十九日午前十時より當地において環璉縣民會を開催左の如き決議をなし中央に打電した
一、友邦と親善を晉ひ、外部に對し一致團結す
二、官憲と協力經濟の發展を期す

金地金輸入禁止か
朝鮮産金の密輸激增に鑑みて
滿洲國で對策を考慮

【新京電話】滿洲國政府の國内産金獎勵策からその買上額が非常に高率であるため朝鮮産の金を國境を越えて密輸入し滿洲國産金として買上に應ずる傾向が著るしく增加し、産金獎勵策を根本的に破壞される狀態で財政部當局では重大問題として密輸防止取締は勿論日滿經濟統制の上から又國内産金市場の積極的獎勵策からして金地金輸入禁止法を施行すべく研究中である

【新京二十二日發國通】朝鮮産金の滿洲國密輸は最近市價の暴騰につれて著しく、年額二千萬圓を突破するものと推定されてをり、更に滿洲國政府の産金買上げ價格引上げにより激化せらるゝの情勢にあり、この儘にては日滿統制經濟上一大障礙を來すものと憂慮され根本的密輸對策の確立が叫ばれるに至つた、從來朝鮮産金の滿洲國密輸は天津方面への密輸を目的とし比較的密輸の容易なる滿洲國經由をとつて居たものだが、最近滿洲國政府の産金買上げ價格引上げにより遂に十二圓臺を超えるに至り日本政府の八圓八十八錢に比し差額著るしく增大するにつれ滿洲國への密輸を一層激化するに至つたものだが現在滿洲國には金輸出禁止法の施行をみてゐるが、地金輸入は無税なるのみならず何等の制限法規なき有樣で日滿經濟統制を阻害するのみでなく、割安地金の滿洲流入は深刻化すると共に滿洲における産金事業にも影響すると憂慮されてゐる

滿鐵改組問題と中央方面の空氣
岡田滿鐵參事歸連談

約二ケ月に亘り關係各方面と種々打合中であつた滿鐵經濟調査會第五部主査岡田卓雄氏は二十三日入港はるびん丸にて歸社したが、滿鐵改組問題に關する中央方面の空氣について語る
中央方面でもこの問題に關しては關心を持つてゐるが、何分所謂特務部案の本質なるものが判明しない以上批判は避けてゐる、いづれにしても來月二十日に增資に關する報告總會があるが、それまでに所謂現地案なるものが提出されるものと見て關係筋では緊張してゐる、何分日滿經濟統制に關する根本方針すら自分が東京を立つまでは確然と決定してゐなかつたんだから、まして滿鐵の改造なんか正式に關係各處に論議されるに至らない、しかし不安と關心のうち推移してゐるから萬一現地案なるものが明みに出たら國民的批評を受ける事になると思ふ、それにしても社員會の愛社的運動はすこぶる評判よく、殊に宣言文は堂々たるものだとの説が多い、一番驚いたのは株界に影響した爲株主から頻りに照會が來る事で、在京の山崎理事も應接にいとまない有樣だ、感激させられたのは一度滋賀縣から十株の株主が

義足の足
をひきずりながら「自分は私利私慾からいふのでない、自分は國民の義務として滿鐵株を持つてゐたものである」と改組問題に關して頗る眞面目な意見を寄して行つたが考へさせられるところが大きい、とにかく今度の報告總會は隨分重要性に富んでゐると思ふ、いづれにしても財界にあたへたこの不安が一掃しない限り滿洲の經濟的發達はむつかしい

會議所令と商埠地
任意加入か領事館令を設けて
明年四月より實施

【東京特電廿三日發】關東州及び滿鐵附屬地並びに商埠地に商工會議所令を布く件については既に拓務省の立案を法制局に廻附して審議してゐるが、法制局は商埠地にこれを布くことについて難色あり、外務省と折衝中であるが、結局商埠地は任意加入とするか、或は商埠地は領事館令を設けて強制加入とするか、何れかによつて來年の四月より實施の運びである

米國、銀復位を斷行か
平價切下政策と併行して

【ワシントン二十二日發國通】ルーズヴエルト大統領はインフレーション乃至平價切下げ政策と併行して近く銀の復位をも斷行する意向なるものの如く、上院外交委員長ピツトマン氏は二十二日デリーの印度政廳財政長官シユスター氏に電報を寄せ、國際經濟會議を機として成立した國際銀協定が印度中央立法議會の承認を得たことに祝意を表し、同時に次の如く述べた
ル大統領は來る一月三日第七十三議會第二會議開會以前銀の本位價復歸を斷行しやうとし、右具體案考慮中である、米議會も國際銀協定に批准を與へるものと信ずる

菱刈軍司令官
二十三日奉天へ

【奉天電話】菱刈軍司令官は各軍巡視の途二十三日午後はさで日滿官民多數の出迎へを受け來奉瀋陽館に入つた

蛇角

赤濃くなりて藍薄くなり、國府縮こまる。
◇
支那の外憂内患、依然として絶えさうにもなし。
◇
大藏省、背に腹は替へられず、袖を振る代り手を振つてゐる。
◇
興味は二天作五が、如何にして二天作十になるや、だ。
◇
赤色學生も困るが、桃色學生も困る、と教育者青くなり。
◇
色紙の沈めるが見ゆ薄氷。

池澤中佐榮轉

昨年七月佐世保鎭守府より北支沿岸警備施設設立準備員として來旅し本年七月二十日要港部が設置されるや主計長に就任、現在に及んだ海軍主計中佐池澤英男氏はこの度の異動により横須賀海軍工廠會計部材料庫主管に榮轉し赴任のため二十三日出帆のうらる丸で家族同伴離滿した

ほんこん丸船客

【門司特電二十三日發】廿五日大連入港豫定のほんこん丸主なる船客諸氏
滿洲製麻取締役井上輝夫、大有物産取締役迫田茂、大連市會議員石本鏆太郎、滿鐵社員井上愛次、滿鐵學務課長有賀庫吉、淺野中尉、蓮池中尉、三浦圓藏

たこま丸

二十四日午後一時二十分大連港外着豫定

人事

▲田村節藏氏（陸軍運輸部大連出張所長歩兵中佐）二十三日入港はるびん丸にて歸任
▲岡田卓雄氏（滿鐵參事）同上
▲野中秀次氏（滿鐵々道部工作課長）同上
▲松田尊睦氏（新任旅順要港部附海軍少佐）赴任のため家族同伴同上
▲引田哲太郎氏（大每新京駐在記者）同上夫人同伴來連
▲池澤英男氏（海軍主計中佐）横須賀海軍工廠へ赴任のため二十三日出帆うらる丸にて内地へ
▲藤川洋氏（關東遞信局監督課長）カイロ會議に列席の爲同上
▲大山文雄氏（關東軍法務部長）二十三日午前九時發はとにて歸任
▲島一郎氏（滿鐵開原事務所長）同上

債權問題交渉繼續
米國務次官談

【ワシントン二十二日發國通】ソ聯の國交恢復と共に兩國間の懸案については大綱の諒解が成立し、リトヴイノフ氏は愈々二十日ワシントン發歸國の途につくこととなつたが、アメリカの舊債權

女の部屋 (18)

林芙美子 作　一木 挿畫

浪費群 (十)

大學の考古學研究室は雜然とみかされた古めかしい本の山と、紙屑と埃に埋もれてゐた。
に茶澤のこびりついた湯呑が五つ机の上に轉がつてゐる。
が前のポプラの葉づたひにさと流れこんで來た。
氣の合つた三人の青年學徒々の机にかゝつて一人は表紙ら〳〵になつた、紙魚食ひだの寫本を、も一人は滿蒙の地圖そして土方明は獨逸語の本をになつて讀み耽つてゐた。
時々外の廊下を往來する靴コンクリートの堅い音を傳へ内の靜寂を微に搖つた。
――成程、面白いれ。
と背のずんぐりした、子供に丸く赤い頰の中田が寫本をながらいつた。
――一ぺばかり樺太迄行つて來るかな。
土方も紙面から眼をあげて
――其方は相當信を置いて本だよ。
地圖を見てゐた山梨は立ちて机の上に擲り出してあつたを振つて見た。茶は一滴も殘ゐなさうだつた。
三人の青年は誰が小使室まを貰ひに行くかと云ふ問題で な議論を始めた。それが何時にか近々結婚する山梨への攻擊つてゐた。
――今の中にせつせとおい貰ひに行つとけよ、も少しておい茶を注げ、飯だ。で威張ゐられるんだからな。
――冗談いふな、と山梨はのクリ〳〵した眼を此奴といに睨み返しながら、俺はフストだから……
――鐵の腰骨位流つてやると土方が後を引き取つて笑つた。

善鬼惡鬼（267）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

指割符（1）

そこは將監橋を向ふに見る新錢座の裏町であつた。

玄六は近所で酒一升と、煮ざかなを買つた。それを片手にぶら下げて、もある路次の奥へ入つてゆくと、三軒長屋の壁しきりをぶちぬいて、一軒になほした汚い家の前へ立つた。

「先生、御在宿ですか」

さう云ひながら、無遠慮に雨戸をあけた。

居合ぬきを身すぎのしろにしてゐる浪人者が、先生といふのだから、多分はやはり居合抜の先生かと、五郎は思つてゐた。

小ざつぱりした年増の女が、物靜かに出迎へて、二人を奥へ通した。奥といつても、疊數三枚あるいただけで、隨分見すぼらしく、何一つ家財のない家であつた。

元々三軒長屋の壁しきりをぶちぬいて一軒に仕直した家なので、横長に廣がつてゐる。

「貴公は始めて先生に逢ふのか」

玄六が聞いた。

「うん」

返事のしようがないので、うなづいてゐる。

「只今、御書見中でございます、ほんの少々お待ちを願ひます」

年増の女が云つた。

「承知いたした。時に、先生御食事は濟まれたか」

「いえ、まだでございます」

「丁度よかつた。酒一升さげてまゐつた。宜しく願む」

玄六が貧乏徳利をさし出すと、女は、ニツコリ笑つて受取つた。

「美い女だらう」

女のうしろ姿を見送りながら、玄六が小聲でいふ。

「うん」

「先生に心服してゐる町人が居つてな、御不自由であらうからと、自分の娘をあの通り、差出して居るのだ。此家もそのものが、先生に献上したのだ。つまり、此邊一帯の家主だ」

「なるほど」

玄六は馴れ〳〵しく話をするのだが、五郎にとつては一向用のない話ばかりであつた。

程なくからかみが、すらりとあいて、閾際に例の女が手をついた。

「玄六さま、御酒が溫まりました。あちらで一獻さし上げながら待つて頂くやうにと先生のお言葉でございます」

元の三軒家の眞中を出入口にしてあるので、玄六と五郎は眞中の家で待つてゐたのだ。それが、左奥の方へ通されたのは大方、先生御書見の邪魔をしないやうにといふ挨拶と見られた。

「承知いたした。遠慮なく頂戴いたさう」

さう云つて、玄六は五郎をさそつた。

「實に美い女だ。佛しまるで人形のやうな美しさでな。拙者はああいふ女はあんまり好きでないな」

玄六は始終何かしやべつてゐる。

「おきらひでもお酌ぐらゐはさして頂けるでござんせう」

女がいつの間にか、お銚子を持つて、玄六のうしろに立つてゐた。

「や、これは失禮、とんだ事を聞かれた。ははは、ゆるして下さい〳〵」

玄六は眞赤になつて恐縮した。

「相變らず賑やかですなア」

先生といはれる人も、やがて出て來た。殆ど、子供かと思はれるやうな小男であつた。年の頃は五十を越してゐるかも知れない。色の淺黒い眉毛の濃々しいのが目立つだけに、どう見ても子供が大人の眞似をしてゐるのかと思ふやうな小男であつた。而も目の光の鋭さはすばらしいものである。

「や、どうも、うつかり、お小夜どのにわる口をいはれましてな」

玄六はあたまをかゝへて詫び入つた。

不圖氣がつくと、先生は、五郎にぢつと目をつけてゐる。五郎も同じやうに先生の目を見た。雙方睨みくらの形となつてゐた。

想ひ出の唄

松竹蒲田發聲映畫　中央映畫館上映

上高地とアルプスにロケーションして製作した松竹蒲田のオールトーキー島津保次郎監督作品、山内光、小林十九二、齋藤達雄、阿部正二郎らが共演し陶山宏の原作脚色、桑原昂のカメラ

日本アルプスを背景に偶然昔の戀人同志がめぐり合ふ戀の想ひ出を描いた陶山宏の原作脚色は山岳映畫として相當面白いところを狙ひ、例へば上高地の銀座化なんかを扱つてゐるが、出來上つたものは俗惡低調に過ぎ島津監督のメガホンに統制と熱が缺けてゐる、折角ロケーションし乍ら山の氣分が稀薄なのは惜しい

結局小林十九二、齋藤達雄、阿部正二郎らのコメデーが大衆を笑はしてゐる作品で村瀨幸子は上手い新人水原百合子はトーキー役者として將來が樂しめそうである

五十嵐師渡滿十周年記念素謠會

五十嵐師範渡滿後十周年記念素謠大會は來る二十六日午前十時から西園亭にて開催、當日の番組は左の如くである

翁神歌、高砂、田村、景清、松風、江口、俊寛、蟬丸、山姥、小鍛冶、岩船、盛久

うわさ話

パ社の名畫「戰場よさらば」が常盤座にまた新興の傑作「青春街」が映樂館で一齊に上映されたが▲この二作品が奉天では明春正月興行第一週に新富座に上映されると決定、恐らく全滿の正月番組を通じての強力混合プロであらう▲映樂館は十二月一日からドロテア・ウイークとヘルタ・テイーレ最後のコムビ映畫「黒衣の處女」を上映

大劇の合同歌舞伎劇

中山延見子、市川海老十郎、嵐三五郎一座の合同歌舞伎は既報の如く二十三日から四日間大連三業組合有志後援にて大連劇場に再演、お名殘興行として「源平布引瀧」「土屋主税」「戻り橋」「時雨炬燵」の名狂言を揃へ所作事「娘道成寺」には大檢藝妓が應援出演し人氣を煽つてゐる（寫眞は娘道成寺の延見子の白拍子）

何ぞ憂へん!

慢性胃腸病には

高級治療藥 アイフあり

慢性胃腸病は少しも油斷のならぬ病氣で人目には左程大病らしく見えぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じ内壁には恐るべき疵や爛れを生ずるため

◎食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲップ出で
◎いつも下痢や軟便にて便には粘液血液膿汁を混じ
◎腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
◎滋養物を食するも身に附かず身體衰弱し
◎元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり
◎少しの酒や不消化物を食するもすぐ下痢し痛む等の諸症狀を呈し往々にして怖るべき諸病を誘發する

然るに**アイフ**はその治療に最も適切の作用を有つ

病原効果 即ち主藥が病原たる胃腸内壁の瘡面に沈着して速に炎症を癒し粘膜を強め粘液を整へ弛緩を引締め蠕動亢進を制する等敏活の病原治療を營む

對症効果 更に獨特の對症作用と相俟ち食慾不振、消化不良、發熱、嘔吐、嘈囃、胃部膨滿、胃痛、腹痛、鼓腸、腹鳴、下痢、軟便、血便、裏急後重等の諸病苦を消退せしむ

健康効果 而も胃腸を強くしその機能を昂め食慾を進め榮養吸收を佳良にし以て全身の衰弱を回復せしめ血色と體重を加へ元氣健康を頓に增進する

藥價 アイフ 三服入 二十錢・四日分 七十五錢・八日分 一圓五十錢 錠劑アイ 七十五錠入 五十錢・百六十錠入 一圓
(粉末) 十七日分 三圓・四十五日分 七圓・特製十一日分 五圓 フ(錠劑) 三百四十錠入 二圓・千錠入 五圓

發賣本舗 順和商會
大阪市東區淸水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

東京 東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二二六番 電(小石川)四〇一〇番

大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七六〇六番

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

満洲日報
朝夕刊共十二頁
印刷人 木村武盛　發行人 橋本喜代治
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社満洲日報社 振替口座大連六〇番
第三種郵便物認可

共産主義政策を掲げ全支民衆に呼びかく
福建代表を各地に派遣

【東京特電廿三日發】福建獨立政府は第一次宣言により明年一月一日迄に全國生産人民大會を招集し、憲法を制定、獨立政府の國是を決定する事となつた、目下支那各地へ代表を派遣し支那を生産的民衆の民主的共和國とするとの趣旨を宣傳し、打倒南京政府のスローガンで民衆に呼びかけ、福建には共産黨員の歸來を歡迎するとのポスターを貼り出してゐる、人民の權利として人民は身體、居住、言論、出版、結社、集會、公衆運動、ストライキの自由を有すと制定し、重要企業は一切國營とする旨規定勞農政府の機構にならつて政策を遂行してゐる、第一次代表大會で憲法制定の場合第三インターから要人を列席せしむる事になつてゐるため成行きは重大視されてゐる

政府成立式
廿二日盛大に擧行

【上海二十二日發國通】福建人民政府は二十二日朝福州省政府に盛大な成立式を擧行した、政府は近く政府の上に人民革命大同盟會を置き政權の母體とし福建を北南中の三小區に分ち地方行政上の敏活綿密を期する事となつた大同盟の首領には故鄧演達の衣鉢繼承者として陳銘樞を推し幹部に第三黨から黄琪翔、章伯鈞、徐名興、郭適生、徐謙社會民主々義派から胡秋源、梅龔彬を擧げ黨組織の擴大發展を圖るものと見らる

倚新政府の首腦部李濟琛、陳銘樞、蔣光鼐等は中央の處分を俟たず先手を打つて國民黨離脱通電を發した

南京側の福建對策
無力、策の施しやう無し

【上海二十三日發國通】二十二日午前十時より開會された中央政治會議は前日に引續き福建問題對策を協議したが、無力無資、策の施しやうなく徒らに小田原會議を繰返すのみで何等の決議にも到達しなかつた

【南京廿二日發國通】廿二日の中央政治會議は福建獨立問題に關する中央の態度を決定する筈であつたが福建方面と中央軍との連絡絶え、その後の眞相充分判明せず且つ江西より歸來して會議に參加する筈の蔣介石氏が都合で遲れたので最後的決議をなさず散會した、中央軍の最後的態度は蔣介石氏の歸來後決定する模樣

邊軍を配置し、延平及び閩北の建甌一帶は共産軍に移管し、砂縣、永安一帶には盧興邦軍を配し一方馬尾、厦門は雲應林部隊をして占領せしめ、斯くて大體の配置を終り十九路軍の主力部隊は既に浙江省境を目指して北上を開始した、しかし果して省境を越えるや否や豫測不能である

日本の援助
福建要人の希望

【上海特電二十二日發】福建獨立政府の背後に外國の財的援助ある確證を握れる國民政府一部要人は政府存立に影響あるを認め日支の事實上の提携急務を強調しこの意見次第に有力となり某要人の如きは民衆を欺瞞せる現在の對日外交を棄て假面を脱ぎ日支提携を實現するやう蔣介石氏に勸告した、蔣氏自身も相當決意をなしてゐる模樣で近く何等かの形で日本政府に提議されるものと思はれる、福建土着の要人團體では中央政府戴むに足らずとし共産化しつゝある現狀から從來の行きがゝりに拘泥せず日本政府の援助を求むべしとの輿論が高い

反日氣分なし

【東京二十二日發國通】在福州帝國總領事發外務省着公電に依れば福建新政府の標語は專ら打倒蔣介石を強調し打倒日本は散見する程度に過ぎず今日迄は反日氣分は右標語のみだと外務當局は今後如何に發展するか知れずとして重視して居る

福建獨立政府は早晩分裂しやう
汪行政院長の見解

【南京特電二十二日發】汪行政院長は福建獨立につき政府の見解を説明し

獨立政府は共産黨、社會民主主義者、第三黨及び國家主義者など雜黨の勢力の上にあるから早晩分裂しやう、又十九路軍にも二派あり、一部は廣東派と通じてをり廣西派は態度あいまいである、目下の情勢では軍事的解決の必要を認めず政治的解決の可能性が認められる、又財政的にも從來月額六十萬元を中央三十萬元を廣東より補給を受けてゐたから獨立後當然財政的に行詰るであらうと樂觀してゐる、なほ蔣介石氏は近く歸京する意向を有すとみられる

福建新政權
武力攻勢
主力浙江省境へ

【上海二十三日發國通】福建新政權は十九路軍三、四萬の兵勢では武力攻勢には出まいと見られてゐたが、先づ閩南地方は王震(?)の身

北支反蔣派は傍觀

【北平特電二十三日發】福建獨立に關し北支當局はその歸趨を注視してゐるが、一般的にその成功危まれてゐるので、北支反蔣派の態度は傍觀的で平靜である

駐支米公使福建へ
行動注目さる

【北平特電二十三日發】確實なる筋の報道によれば駐支アメリカ公使は北平公使館武官、輔佐官と在支陸海武官數名を帶同してイサベラ艦に搭乘し、上海發福州へ向つた、その使命は上海、マニラ航空路の香港着水場問題解決、福建方面のアメリカ側投資狀況視察のためと稱し居るが時節柄注目されてゐる

中國共産大會
來月中旬瑞金で

【上海二十三日發國通】中國共産黨は廣東コンミユンの五周年記念日に相當する來る十二月十一日を期し江西南部の赤都瑞金に第二回全國ソウエート代表大會を開催する筈、同大會は共産黨及び共産軍の過去一ケ年における工作情況を報告し、今後の政治軍事方針を決議した後中央執行委員の改選を行ふ豫定で全國ソウエート代表は續々瑞金に潛入しつゝあり

滿洲炭礦會社の社長に十河理事
副社長は李叔平氏か

滿洲炭礦會社は拓務省の設立認可を得たまゝ滿洲國側の事情より久しくそのまゝになつて居たが吉田特務部顧問も歸任し近く創立總會を開いて一舉に設立を見るところまで漕ぎつけて居る、しかして同社の社長は一は滿鐵改組問題とも相當關聯あり又今後の滿洲國と滿鐵との日滿合辦滿洲國法人の社長を兼ねいづれが擔當するかの先例をなすものとして注目されてゐた……理事……なほ同社の重役は滿洲國側と滿鐵より略同數入る模樣であるが副社長には現鞍立山炭礦專務董事李叔平氏が擬せられて居り、滿鐵側よりは事務重役に竹内前新京販賣事務所長、技術重役に高畑老虎臺採炭所長か又は撫順炭礦發電所長が擬せられて居る

各省經理當局が強硬に復活交渉
未解決のものは政治的裁斷

【東京二十三日發國通】大藏省主計局では三億五千萬圓に達する各省復活要求を前にして、各省經理當局を招致しこれが折衝に全力を擧げてゐるが、二十三日も祭日に拘らず折衝を重ね、その席上各省別經費目別に虱潰しに査定を進めてゐるから、順調に進行する限り同日中に折衝終了し、二十四日大藏省の復活省議となる段取りである、之がため特別の支障なき限り二十五日に豫算決定の臨時閣議を開催し得る事になつた、而して復活交渉に際し主計局は高橋藏相の財政、國力調和主義を基調として各省の要求に斷乎たる強硬論を以て應戰し
一、復活要求は直ちに緊急已むを得ざるものゝみに限る事
一、復活要求の財源は各省の既定經費を節約して之を捻出する事の原則を固持して殆ど全面的に各省の要求を拒否してゐるが、各省でも夫々理由を附して喰ひ下り容易に退却しない狀態であるから、折衝の結果未解決のものはその儘省議に移して藏相の裁斷を求め、特に政治的考慮を要するものは省議において最後的決定を留保して閣議に持出し、その決定を求めることになるかもしれずとみられてゐる

蘇聯駐支外交官會議
米蘇復交後の新政策協議

【奉天電話】アメリカのソ聯承認を契機として極東政策に一大變化を期待するソウエート政府は先づ支那及び滿洲現在の領事及び商務官を更迭し新政策樹立のためモスクワにおいて駐支外交官の會議を開催することになり、奉天總領事ヴオロージン氏は二十五日本國に引揚げ、後任としてコロエ、フ氏が二十三日午後十時四十分着任した

張學良歸國の影響

【東京二十三日發國通】某所に達した情報によれば、ロンドンにある張學良は近くソウエートを通過して支那に歸國する事に決定したが、天津地方にある于學忠始め舊東北軍閥の領袖は舊東北軍の新移駐問題があるため學良の歸國を希望して種々運動してゐる、しかし學良の歸國は折角北支方面における支那政權と我國との關係が好轉しつゝある際惡影響を來すものとみられてゐる

關西銀行大會の藏相演説（要旨）

【大阪二十二日發國通】關西銀行大會は、午前十時上方總裁出席の上中央公會堂で開催され高橋藏相の演説左の如く代讀された

從來我金利は歐米に比し孤立だつたのが最近低金利情勢馴致され産業發達の障害が漸次除去されたるは經濟界に好影響を與ふべくその結果産業界の負擔の輕減となり收益の增加を得せしめ産業に從事の勤勞階級への施設の改善となり勞資協調の原因を作り喜ぶべき現象と云へる翻つて世界情勢を見ると經濟會議は意見一致せず適當の時期に再開するが會議の經過をみると世界各國に不況が如何に深刻なるかゞ察知され各國共國内的經濟政策の建直しを圖ると共に國際的には先づ二國間の交渉又は利害關係を有する國間或は接壤國間の協調取極め方法により經濟復興を實現せんとする傾向は顯著である、これを要するに世界經濟の前途は混沌として將來の情勢は逆睹し難いが國民は今後益々時代の歸趨を誤らず國家公共の利益を圖り國運伸張に貢獻する覺悟を要す（さて對外貿易爲替問題にも言及し）外國貿易の狀況をみるに本年一月以降十月迄の貿易額は輸出十五億二千五百餘萬圓、輸入十五億六千二百餘萬圓、差引三千七百餘萬圓の輸入超過を示してゐる、前年以來著しく活況を呈し來つた輸出は本年に入つてからもその好調を持續してをり現在の情勢よりせば本年の貿易尻も昨年に劣らざる好成績を擧げるものと察せられる歐米諸國の對外貿易は逐年萎縮の一路を辿つてゐるに對し我國の貿易が右の如き良好なる狀態を繼續し得た事は洵に御同慶に堪へぬが現下の國際通商關係は複雜微妙であるから現在の好調を繼續するがためには當業者の特に細心なる注意を必要とする本年三月米國が金本位制度を停止して以來對米爲替相場は可成り大幅の騰落を續けて來たがこれは弗自身の動搖に基くもので我國としては如何とも致し方ない、併し將來事情に變化を來し國家貸借を惡化するに至るならば我國でも現在實施にかゝる取締り方法よりも更に廣汎且つ強力なる手段をとる事を必要とする場合を生ずるやも測り得ないから斯かる事態を發生せしめざるやう警戒の要があると考へる、世界を擧げての經濟不安の裡にあつて我國經濟のみ單りその圏外に超つて安穩と繁榮とを望む事は眞に容易ならざる事である殊に現下の我國際關係に基く軍事上及び外交上の複雜性が財政に加ふ可き重壓を合せ考ふる時は我國の財政及び經濟は共に前途に幾多の難關が存するものと云はねばならぬ

日印會商最後案受諾を希望
廣田外相、英代理大使に提示

【東京二十三日發國通】廣田外相は廿二日午後三時半外務省に駐日英代理大使スノー氏の來訪を求め二十一日デリーの日印會商で澤田代表が提出せる我最後案を提示した上

本案は我國として最大限度の讓歩を行つた最後案にして、我國としてはこれ以上の讓歩妥協の餘地なき事情を述べ、右案を素直に受諾せられん事を切望する旨を英本國にも傳へられたしと求めたるに對し、スノー氏は廣田外相の要求を本國及び印度側へ傳達を約して辭去した

最後案に反對意見

【大阪二十三日發國通】デリーの日印會商にわが代表が提示した最後案につき、倉田民間代表より二十二日紡績聯合に詳細なる報告書が到着した、よつて紡績聯合は各項目に亘り全面的不利な情報に極度に狼狽し、午後二時より綿業會館に開催の輸出綿布同業會並びに棉花同業會の聯合會でも政府の讓歩に絶對反對の意見も出たが、結局外務省に情報を確め、更に對策を講ずる事となり神坂紡績聯合理事は急遽上京して政府當局に當業者側不滿の意を傳へる事となつた

印度政廳愼重協議

【デリー二十二日發國通】日本代表部の最後案提出により日印會商は印度政廳の回答如何にかゝる事になつたが、印度政廳も最後案だけに態度愼重を極め二十二日夕刻より閣議を開き午後十時近くまで前後四時間に亘り日本案につき協議を遂げた、但し最後決定に至らず二十三日午前更に閣議を續行することになつた、從つて二十三日も日印會商は行はれない

印度側回答は廿五六日ごろ

【デリー二十一日發國通】日本側の思ひ切つた讓歩案により印度側は品種間に綿絲一割の融通を認めるか即ち更に輸入を實質上二割見當許すか否かといふ點さへ解決せば大體協定成立の可能性が豫言し得る形勢となり

二十一日は本會議の印度側協議會を開き熱議の結果品種別に關する日本の要求は實際上印度品との競爭品を輸入しその代りに高級品を多くしたいとの希望であるから印度自身は差支へぬがこれでは先般英國の英代表との默契を潰す事となりランカシヤとの打合せが必要となり直にマンチエスターのクレアリス氏宛照會電報することなつた由

之れが返電は四五日の後到着するので會議の運命を決すべき回答の日本側に手交されるのは二十五六日で日本側は之れはイエスかノーかの決定的のものと見て今月中に會議閉幕を期待してゐる

ランカシヤと打合

【デリー二十三日發國通】態度愼重の印度側は綿布の品種別問題に關し更にランカシヤと打合せの必要生じたため、目下ランカシヤと交渉中であるから次回の日印本會議は早くとも今週末になるものとみられてゐる、連日協議を重ね緊張し切つてゐた我代表部は流石に二十二日は閑散の態で澤田代表は朝からゴルフに出かけた

聯盟改革案には風馬牛

【東京二十二日發國通】聯盟事務總長アヴノール氏の聯盟改革案に對し外務當局は日本の聯盟再加入を企圖してゐると傳へられるので左の見解を述べた

一、聯盟が日獨が脱退しイタリーの脱退説も傳へられる際運營きながら聯盟改革を考慮するのも無理はないが姑息な改革では聯盟を愈々ビツコにするのみ
一、我國では脱退せる以上如何に改革されやうとも文化事業の協力以外は復歸の意思なし

新産金買上値

【東京廿二日發國通】大藏省は産金買上値を本日左の如く發表した

一グラム 二圓六十五錢（一匁 九圓九十四錢）

關東廳辭令（二十二日）

關東廳警務部兼外務省警部 猪苗代直明
任關東廳警視
敍高等官七等九級俸下賜
補四平街警察署長
關東廳警視 鳥越茂
依願免本官
旅順工科大學教授 大森德作
陞敍高等官三等七級俸下賜
正六位 大森德作
敍從五位

滿洲統制經濟に關する諸疑問……（三）
保々隆矣

（3）資本招致策と配當制限

率直にいふと滿洲の爲政者中には、赤色か桃色程度の人物が居るかとすら疑はれる。けれ共滿洲國は王道國家であり、共産主義と三民主義とには對立して居る以上、資本主義國家に相違はない。滿洲國の經濟工作は資本主義の日本と全然その機構を異にせねばならぬ等と説く人もあるが、吾等には一知半解の限りだと唯憐れむ心が起る許りである。

吾等の觀る處ではロシヤを除き日本の如くマルクス思想が半熟的に青年仲間に信仰されてゐる國は世界中に無いと確信して居る。彼等は資本家といへば罪惡の塊と考へる「某會社に奉職すれば重役になりたい程度」けれども軍隊に大將より兵卒に至る階級が儼存する如く産業界にも能力と功績とで物質の貧富があつてもよい筈である「働く者は貧乏人でも金持でも勞働者である。誰か農夫の有する畝の多少を見て、一は勞働者である、他は然らずとする者があるか？」吾黨においてはその人の所有する金の多寡は問題ではない。人間が現實に働くか、働かぬかが吾等の黨員たる資格を具備するか否かの分岐點である」とは英國の勞働黨の主張であるさうであるが吾等もこの英國流にくみしたい。

現今の如く金持や事業家を一律に仇敵視して、抑々如何にして日本帝國が世界に飛躍することが出來るか、筆者は素より資本家の一部に極めて惡性の者あることを嫌忌しても居る「働かぬ者」は排斥すべしとも考へて居る。けれ共中には立派なる事業家がある。此等を一括して直に「搾取者」等と惡く考へたくはない。

◇

さて何故滿洲に資本が來ぬのであるか、この答へは極めて明白である。即ち起りもせぬ事業に利潤配當を八分以上に制限する等との噂があるからである。若し一切の事業が企業者の豫期通り成功するならば八分も結構であらうが由來事業の成功は容易ではない。現に過去三十ケ年に亘る滿洲に於ける日本人の事業は大部分失敗で無配當のもの許りであつた。一體會社が正當に高率の配當を行つて居るならば、それは特別の幸運が無い限りその高配當の蔭には經營者の多年苦心の汗と油とが結晶して居る筈である。恰も軍人の金鵄勳章に尊い血と汗と淚とが潛んで居るのと相似て居る。だから筆者は若きマルクスボーイ達が「某會社は三割配當である不都合である」等簡單なる理論を振廻すを聞くと常に苦々しく思ふ。例へば鐘紡の如き今日に於ては日本一の良會社であらうが、あれだけに築き上げた武藤氏初め日本の紡績經營者の努力報いられて今日大英帝國に向つて經濟戰をなし、克勝して居るではないか。東郷元帥がバルチツク艦隊を擊滅されたにも比すべき壯觀はお互に拍手せざるを得ないではないか。

故に滿洲の經濟開發を眞に希望し資本の流入を勸説するならば、當局は先づ以て利潤配當等を問題にしてはならぬ。蓋し資本は臆病である、同時に亦慾張りである。利益のあるところ危險を怖れない故に利潤の制限は資本誘致の最大禁物である。一體、事業は成否不明のものである。滿洲の如き危險率高い地方に於て成功しても、八分以上配當の出來ぬ會社の株主になることは誰しも好まぬであらう今日田舍に於ては隣人の田畑を擔保としても一割以上の金利にならぬ地方はないから。

◇

何れにしても事前の配當制限等は今日の經濟的常識に合致しないソウエート式思想を自覺的にか、無自覺的にか、兎も角混入して資本主義國家である日本の企業家に

（4）庶民利益の擁護と利權屋

事件當然筆者が東京に居た折傳聞した處によると、滿洲に於ては資本家は排斥する、蓋し日清日露戰役の美果は資本家が壟斷したから、今回は庶民に分配せねばならぬと、私はこの話を聞きその氣持の滿きを大に感じつゝも之を事實に照し考へて見た。

一體日露戰後滿洲で仕事をして利益を擧げた人があるであらうか滿鐵は僅かに一割であり、大倉も大なる利益はなし、小寺は破産し、その他の群小は悉く失敗してゐる。但し日本國民全體としては例へば自分の如きも滿鐵在職中家族を養ひ多少は親戚にも補助したこともある。だから全日本の國民經濟としては利益になつて居らうが、傳へられる如く一部の資本家が滿洲の現地において利益を壟斷したとは考へられない。

夫は兎も角、當時の權力者が以上の如き親切なる氣持であつたことは筆者の如きものには誠に有難い。然るに現地に來て見ると、依然として會社員か、役人かでなければ、先づは仕事がない。前述の如く鞍山は所謂統制されるといふし、主なる事業は企業しても之が統制會社が出來るといふ。抑々庶民は何を營むのか。ロシヤの如く一切の人を月給取にするのか、斷う考へて見ると滿洲へ滿洲へと宣傳されて渡來した人々が寒夜に困窮して居るのを見て同情に堪へない。

いふ迄もなく國民的繁榮には國民の英氣を挫いてはならぬ。英氣の散ずる處多少の害はあつても罪惡にならぬ限り之を利導すべきである。これにつけ多少腑に落ちぬ話は「利權屋」といふ言葉の濫用である。所謂利權屋にも種々相あつて、一律に排斥すべきもの許りでもない。筆者など素より滿鐵時代にこの利權屋に相當苦しめられたこともあるが、靜かに考へて見ると、利權屋は企業家の水先案内である。下賤な話であるが、誰か藝妓に直接談判する客があるか仲居や女中が必ず介在する。此の介在者が多少利益にあづかるのは何人も承知である。事業界に於ても臆病なる資本家を巧に誘致するのが所謂利權屋である以上、仲居や、女中の利權屋を全然認めぬでは諸種の企業は起り難い。

素より利權屋と稱しても詐欺的のものや、法律上道德上罪になる如き常習者は勿論排斥せねばならぬが、商業界にブローカーある如く事業界にも仲介人は要る。この仲介業者や乃至鑛物探礦者の如き冒險者すら一律に利權屋として排斥することはこれを大局より見て決して經濟發展上望ましいことではない。

人間一切の事多少の過誤を伴はぬこともはない。滿洲建國の如き大業に當り如何に有爲なる當局ありとするも萬全は期し難い、故に吾等は至誠を以て敢て忠言を試みんとするのである。當局の寛大幸ひに非禮を恕せられ吾等の言を採擇さるを得ば望外の光榮である（終）

學良軍閥時代の債務
七百六十餘萬圓を完全に
滿洲國の國際信用

【新京電話】滿洲國政府において審議中であつた積缺公債はいよいよ二十三日新京、奉天中銀本支行を通じて交附された、公債總額は最初六百萬圓の豫定であつたが嚴重査定の結果、五百十五萬六千八百九十九圓と決定、曩に現金をもつて償還せられた二百五十萬圓を合し舊債整理總額は七百六十五萬圓を超える譯であるが、舊軍閥時代の全債務の清算を完了したもので、右により滿洲國の國際信用は一層增大せらるべく期待されてゐる、なほ同公債は年利三分、本年七月一日に溯つて利子計算を行ひ二十ケ年間に隨時政府において買上げを行ふもので、本公債は滿洲建國以來最初の一般並びに對外公債であり、英米佛その他諸國商人間の公債受授は事實上の滿洲國承認を意味するものとして注目されてゐる、國籍別公債額左の如し（單位千圓）

滿洲國人	九三七
日本人	一五四四
英國人	一九一
米國人	四四
獨逸人	
佛蘭人	
瑞典人	
和蘭人	
丁抹人	
無國籍人	

法權撤廢問題研究會設置

【奉天二十三日發國通】滿洲國の基礎確立に伴ひ擡頭した治外法權撤廢問題は今や日滿間の一大問題として各方面の注視の的となつてゐるが、最近この問題に善處すべく在奉日滿司法機關關係首腦者が協議し、同問題研究會を設置する……同研究會首腦者は蜂谷奉天總領事、桝井司法領事、增岡憲兵隊長、三谷警務廳長、奉天高等法院長、徐檢察廳長、魯地方法院長、立川署長、齊警察廳長、魯警務廳司法科長、本間高等法院判事外三十六名であるが同研究會設立後は日滿司法問題に相當貢獻するものとして注目されてゐる

支那本土に伸びる外人の經濟力
わが資本家が傍觀する間に
天津特派員　小宮山繁

巴里講和會議後支那本土から經濟的に締出しを喰つた我國は滿洲事變以來支那本土における經濟的進出など全く忘れた形で通商關係的な夜の商業關稅に對しても何等打開の方策を講ずること無く、タカの知れた南京政府に對してすら臆病者が竿頭で蛇を撥ふ如く憤慎と申せば慎重であるが、斯くて多年の努力により獲得した支那本土の一大市場より退却を餘儀なくされる。論より證據三年前は對支輸出貿易の第一位に占座した日本は既に今日において第三位に追ひ落された事は否むべからざる事實である。

滿洲問題は滿洲問題、支那本土の問題は本土の問題と、明かに限界を定め、共榮圈の維持に努め國力の進展に終始すべきであるに餘計な遠慮をするため、却て邪推深い支那人に痛くもない肚を探られて勝手放題の官憲に滿洲問題を利用されるやに觀ぜられる、斯かる日本の謙讓の美德に乘じて外人經濟力の目覺しき進出は滿洲に纏るものにはさうも思はれないが、支那本土を舞臺とする在留邦人には甚だ不快極まる事實である……

道清鐵道延長工事

壯烈な新京の夜間爆擊演習　新京駐劄飛行隊では二十一日午後四時より大西大尉指揮の下に折柄の寒風を衝いて新京上空を飛翔し、利鎌の如き月空に入り亂れて銀世界の下界に壯烈な爆彈投下を行つた（寫眞は演習參加の各將校中央大西大尉）

經濟生活に影響し解消の可否は疑問
消組問題と政府態度

【東京特電二十三日發】滿鐵消費組合撤廢に關する日本商工會議所總會の決議により在京中の大連、奉天、ハルビンの三會議所會頭は二十二日以來朝野各方面を訪問して趣旨の說明をなし貫徹助力を懇請してゐるが、これに對して政府其他の方面の意嚮を綜合するに、滿洲に對し商工業者の進出を計ることはもとより必要にしてその趣旨には同感なるも滿鐵が現在直接關與せざる且つ社員の意思によつて經營されてゐるこの組合を、滿鐵が解消せしむることが可能であるかどうか、また在滿邦人のなかばを占むるものゝ生活の利益の爲に存在する者を、外に何の用意なくして解消せしめることが得策かどうかは充分考慮する必要がある、殊にこれを撤廢すべしとする意見はやがて內地の各官廳軍隊等の購買組合をも否認しなければ徹底せず事となり、目下の反產運動と共にわが國民經濟生活上、多大の影響あるものであるから輕々に扱ふ事は出來ないといふにある。

日滿土建協會　廿五日發會式

【新京電話】日滿同業者によつて計畫されてゐた日滿土建協會は順……

商標法違反罰則
日本人に適用講究必要
奉天總領事館　松井司法領事談

【奉天電話】滿洲國では本月二十日商標法を施行したが、商標權侵害に關する民事訴訟は別として商標法に違反した者に對する罰則の適用に關しては日滿間に何等の協定も成立してをらぬので、結局日本人にはこれを適用することが出來ず、縱令領事館の承認を得て館令をもつてこれを適用せんとするも館令の定むる刑期は五ケ月以下であり、これを如何にするかゞ各方面の重要問題となつてゐる、右につき松井司法領事は語る

滿洲國に商標法が施行されたことは新聞で知つたが未だ罰則その他につき日本人に如何に適用するのか正式な相談を受けてをらぬので何とも言へないが、縱令日滿條約によりこれを協定しても直に法として實施する場合は法案として帝國議會を通過した上でないと施行することはできず、領事館令として施行することは法の性質から許さるべきものでないと思はれるから、根本的に講究する要がある、これを實行する前に何とか解決しておくことが可いのではないかと思つてゐる

重松領事着任

【奉天電話】中野副領事後任として重松領事は二十三日午前六時四十分の安奉線で着任、ヤマトホテルに投宿したが

奉天は全く未知の地でハルビンに在住してゐたことあり、恰度それから三年になるが、大に新興滿洲國をこれから勉强する考へである、日本では滿洲國に對する關心は從來の上ッ調子を離れて眞劍味を帶び官民ともに愼重に研究するやうになつて來たことは日滿兩國の將來のため慶賀に堪へない、アメリカのソ聯承認は當然の歸結だと觀測を下してゐる

鐵路總局中心に鐵道部の大異動
村上理事赴奉決定

【奉天電話】鐵路總局は本年三月一日創立してより內容の充實と各科の整頓に力を傾注し全く陣容を完備し得たので、近く總局を中心として滿鐵本社鐵道部內に廣範圍に亘る人事異動の發表を見るべく既に大體の成案を得た模樣である、滿鐵改組問題を控へ鐵路總局としての機能を十二分に發揮するためにその重點を置かれ村上理事の來奉で根本的決定を見た

……ヤマトホテルにおいて愈々その發會式を擧行することになつた、式は開會の辭、會長式辭、來賓祝辭、祝電、披露宴の順序で日滿關係者多數の列席を見る筈

國幣統一を宣傳
邊境の民衆に對して

【奉天二十二日發國通】滿洲國建國以來の大問題とされてゐた國幣統一も中央銀行の信用確立と國民の國幣觀念の……

在滿警備機構實質的統制

【東京二十二日發國通】滿洲國に於ける警備機構に關する具體案決定の爲め河田拓務次官、生駒管理局長、駐滿大使館谷參事官の會合は二十二日午後零時半より拓相官邸に開會協議の結果拓務省及び外務省としては現在の警備機構の下に於いて實質的に圓滿なる統制を圖る方法を講ずる事に決定午後一時半散會

小磯參謀長　哈市要人を招待

【ハルビン二十三日發國通】……

日滿貿易懇談會

【大阪二十三日發國通】……

八相
五十行以內中傷はさらず　投書歡迎

製鋼所と就職　失望生

◇先月貴紙にて鞍山製鋼所新職工募集の記事を拜讀し早速規定通りの履歷書を送附致しましたがこの間まで何んの通知もありませんから封書にて問合せて見ましたが、未だに返事もありません。

◇私は內地から八月に來連し友人の宅に食客し未だ職にありつかず、誠に困つて居る有樣です、製鋼所に履歷書を送るに際してもこれから寒くなるのに、冬の着物を入質し大連醫院の健診書一圓及手札形寫眞二圓を費し書留にて送りましたが、せめてあの三圓の金でもあればと後悔して居ります。

◇職にありつかんが爲衣類まで質入して苦しんで居る我々に對して今少し製鋼所も同情の目を開いて頂きたい。

ダンスと先生　一母性

◇ツイ最近宅の子供が「お母さん僕達の先生はね、ダンスに行かれるので當局の注意人物なんだつてよ、今日もね、職員會議があるから、來ていかんといつておいて、オーバーを着て電車で行かれたよ、先生、とても嘘つきよ」

◇これが子供の言葉でせうか、二宮尊德先生がどうの、非常時のと、口を酸つぱくしてさけばれ、梅干デーだといつては、先生から梅干辨當の御手本を示されたとて「僕達の先生は？」と心に反問する處があつて、それがどれだけの效果を上げ得る事が出來ませう。

◇先生だからダンスに行つていかんといふ規則もございますまいし、先生だからと言つて、四六時中、道學者然とした御顏をしてゐらつしやらねばならぬといふわけもないでせうが私が母としてのお願ひは餘りに噂に上り過ぎぬ程度に又敎室とダンスホールは全然區別して頂き度いものと存じます。

◇保護者間の噂では某先生はダンサーにとても御熱心なんだとか、校長先生もゐらつしやるんだとか、どうか單なる噂であつて異れますやう、もし眞實だつたら子供を連れて夜逃げがしたくなります。

告
……

子まで生した仲を背き行く中年女
留守中に男を引摺り込んで 夫の哀願に冷然たり

本年小學校に通ふやうになつた男の子まであるが

同棲九年、子供までなした仲で夫を忘れ若い戀人と邪戀絡卷を繰り擴げたあげく、夫と奥地に赴くのがいやさに「助けて下さい」と警察に驅け込み、事件に馴れた流石の警官達をあつけにとらせた中年の人妻がある、市內西通一二一井出伊五四(三)=假名=の內妻清水竹代(二七)は十九歲の時井出と結婚今日まで同棲を續け二人の間には本年小學校に通ふやうになつた男の子まであるが

本年 六月井出が失業して鞍山方面に就職運動に赴いた留守中、中年女の燃えるが如き情慾に一人寢の淋しさに堪へ切れなくなつた竹代は豫て夫と知り合ひの鐵道工場勤務中內時夫(二九)=假名=に接近し、九月上旬二人連れで映畫見物に出かけ、竹代は計畫的に腹痛と稱して中內に擁されて西通の自宅に歸りその夜二人は切つても切れぬ間柄になつた、一夜の契りで竹代は全く新しい男との邪戀に夢中となり、通學する子供など全然顧みず、毎夜の如く中內の宿舍に押しかけてゐた、ところが最近奥地に赴いてゐた夫井出が幸ひ昭和製鋼所に就職するを得たので宿舍まで定めて妻子を連れに歸連してみると竹代の態度は打つて變つて冷たく奥地に赴くことを肯ぜぬので種々調べて見た結果始めて中內との

關係 が判明した、井出は子供のためすべてを忘れるから一緒に鞍山に赴いてくれと賴んだが竹代は優しい言葉にも耳をかさず二十一日夜沙河口警察に飛び込み宿直の中澤司法主任に井出との離緣を願ひ出でたので、井出は家の都合上一切を友人に依賴して二十一日午後十時發列車で鞍山に一人淋しく歸つて行つた

果然發見された桃色グループ
大連教育界の紊亂振り

制服男女學生の桃色行狀の暴露によつて端なくも大連市內の男女中等學校生徒間に桃色グループが組織されてゐることが判り、歪んだ教育に對する非難の聲が

擡頭 して來た——このグループは彌生高女と一中生徒が最も密接なる關係を保つてゐると同樣某高女と某中學生とが接近してなり二十一日の火曜を期し男女學生約三十名が市內某所に會合し、手に手を取つて郊外散歩の計畫が樹てられてゐたが今回の不祥事暴露で未然に防止されたといふ陰事實があり、今更の如く大連教育界の紊亂振りに世人を驚かすものがある

更に大連署高等係及び少年係では教育界將來のため徹底的に學生の風紀を取締ることゝなり、醜關係の事實調査を開始してゐるが、その

結果 神明高女の生徒間にも一中生と情痴の戲れに耽つてゐる者があることが判明した、それは去る十一日夜一中四年生山田博(一八)假名=が今回事件の渦中人物彌生高女三年生鈴木ハル子(一七)假名=を誘つて星ケ浦へ散歩に出掛けた際、山田がハル子に情交を迫つたところ、山田はかつて神明女學校生徒今井、小田=みな假名=と醜關係があつた事實を知つてゐたので山田の要求を拒絕したといふことで、ハル子は警察の取調べに對しても右の事實を素直に申述べてゐる

なほ事件發覺直前庄田久江、鈴木ハル子らは一中生江上盛と大正廣場で落ち合ひ星ケ浦を散歩しての歸途沙河口の支那料理店で飲酒し

家庭 には友の誕生祝に招待されたと兩親を偽つて歸宅してゐる事實があり、彼等の行狀記はさながら不良有閑マダムの如き露骨で大膽さを持つてゐる

御眞影を御下賜
駐滿海軍部へ

【奉天二十三日發國通】向野機關中佐は駐滿海軍部へ御下賜の御眞影を捧持し本日午後十時五十分安奉線で來奉同十一時四十分新京に向ふ筈である

賽馬場贊助員に分配すべき抽籤馬は新京驛で積換への上奉天に輸送される(寫眞は寬城子驛に到着の光景)

全滿學生劍道リーグ戰績
凱歌高らかに靈陽軍に揚る
醫科は二位に、工專全敗を喫す

滿洲學生劍道聯盟第一回聯盟リーグ優勝戰は二十三日午後も引續き大連道場において擧行されたが、劍尖火華を散らして各校選手戰ひ三回戰の工大對醫大戰は工大豫科軍主將以下四人を殘して醫大軍を屠り、午前中の工專に辛勝と相まつて二戰二勝で優勝の榮冠を贏ち得た、醫大豫科軍は二戰一勝一敗で第二位、工專軍二戰二敗で第三位となつた、試合終つて各校選手整列して小山工專校長より優勝工大豫科軍に賞品を授與し、次いで小山工專校長閉會の辭を述べ最後に金子工專聯盟員一同を代表して謝辭を述べて午後三時半盛會裡に終つた、午後の戰績左の如し

工大		醫大
一級	鈴木(胴面—)一級	藤井
同	(小面—)同	坂東
同	(小小—小)同	野原
同	(—面小)同	黑岩
同	前田(—胴胴)同	
同	島田(小面—面)同	櫟
同	(胴胴—)同	成川
同	(面面—)同	桑尾
同	(胴胴—面)同	古場
同	(胴—面小)初段	
同	額原(—小小)副將	玉井
同	弘中(胴—小面)同	
同	齋藤(面面—)同	
同	(面—小胴)二段	
初段	橋本(面面—面)同大將	池田

(初段中津川、副將初段宮邊、大將二段寺井の三君不戰)

覇權遂に州外へ
州內の奮戰及ばず
州內州外對抗ラグビー爭覇

【奉天電話】滿洲ラグビー協會のビッグゲームたる第四回州內對州外ラグビー戰は、二十三日午後二時より奉天滿洲醫大球場に於て清瀨(主審)高山、關(線審)三氏審判、州外先蹴の下に開始したが前半州內軍振はず州外二ゴール、一トライを擧げたるに反し州內僅かに一ゴールを報い、後半に至り州內猛烈な挽回せんと盛んに攻め立てたが成らず僅かに一トライを報い、州外も亦一トライを擧げ結局十六對八で州內軍敗れ小日山盃は州外軍が獲得した

前半	州外	3	0	5	0	5	0	13	州外16
	州內	0	0	0	0	0	5	5	
後半	州外	0	0	0	0	0	0	3	計
	州內	0	3	0	0	3	0	3	州內8

經過

▲**前半** 州內トスに勝ち風上州外キック・オフ中央線を挾んで約四分州內陣左十ヤード・ルーズの球州外軍に入れ岩波、上野、廣瀨と渡り、FBを拔いてフラッグ寄りにトライ・ノーゴール▼州內盛んにボールを得るもTB線のパス惡く逸機し、却つて九分又も州外TB線左に廻つて好機あるも成らず十一分州內陣十ヤード前ルーズの球州內に出でHBよりTBへのパスを逸し輛々とする米滝押へてトライ、米滝コンバート▼十四分州內敵陣二十五ヤード內に攻め入り以後攻勢を續けるも得點の機に至らず却つて十九分州內陣十ヤード附近ルーズの球州內に出でTB線のパスを州外米滝インターセプトしてこれを岩村パントでFBを拔き上野よりこれを追ひ中央にトライ、米滝コンバート益々得點を增す▼攻勢裡の州內二十五分三十ヤードルーズの球州外に出でTB右に流れ二十五ヤード內に攻め入り州內反則でP・Kを得米滝ゴールを狙つたが惜しくも橫木に當つてドロップ・アウト、二十九分州外陣十ヤード前ルーズの球を州內得、小手川に廻り、小手川のパントを岡澤得、好ダズルしてポスト寄りに州內最初のトライを擧げ永見コンバート

▲**後半** 州內直に左深く攻め入り好機と見えしも成らず盛んに攻め立てる、五分フラッグ前右タッチの好機をつかみしもこれ又成らず漸く八分二十五ヤード內タイトの球を太田、小手川今泉と渡つてフラッグ間近にトライ、ノーゴール▼十分州外右陣タッチの球を州外岩波、上野、廣瀨と廻つて敵陣深く攻め入つたが今泉好タックルで止め却つて攻め入る、十四分州內齋藤、永見と渡つて右に流れ込んだが成らず、二十分中央線ルーズの球を州外拾つて米滝、岩波、上野と渡りこれ亦好機と見えたが成らず以後優勢を持續する中二十四分右ルーズの球を岩波、上野、廣瀨と渡り今泉これをタックルし、輛々とする球を、米滝フラッグ近くにトライ・ノーゴール▼二十九分州內ゴール前でP・Kを得永見ゴールを狙ふも成らず遂にノー・サイドとなる

◇州內

十手	內香岸藤崎齋藤澤田崎川見藤泉原
FW	池運根齋杉伊後岡太富小永齋今柏
HB	
TB	田居本 田澤島石木滝田波野瀨田
FB	幸保

◇州外

中折濱 久藤兒大松米鎌岩上廣生

審笛 州外軍は根岸、岡澤、太田、富士崎、柏原、小手川等の試合巧者を揃へる州內軍に比し巧みさは乏しいが現役軍の醫大を中心に强引な好調の撫順滿鐵軍を加へ玉碎一途に出る强氣の强味はあつた、だから試合は技にもつれるであらうし巧味と强氣と對立して波瀾を呼び互角の試合が展開されるであらうと豫想されてゐた、キックオフ後この州外軍の强引な强氣は勝利をあせり過ぎる州內軍を完全に壓倒して三—〇、八—〇、十三—〇と得點して一方的試合で前半を終るのではないかと思はれたがハーフタイム一分前漸く好機を摑んで一ゴールを酬ひ十三—五の意外な差で前半を終つた、この州內軍の不振はHWの動きに鋭さがなかつたことによるが肝腎の所で送球の連絡惡くまたは持ち離れの惡きTB線が過半の責を負はねばならない、斯くの如く前半に一方的に終つた試合も後半に入つて州內軍が漸く調子づき、FW、TB連絡も亦TB線の速力も正確を增し廣く動いて攻守層を整へたことによつて州外軍をしばしば危機に陷れ冒頭から左右に動くスピーディーな試合が展開されるに至り後半から形勢逆轉するに非ずやと思はれた、然し勝運に見離された州內軍はゴール前二度のP、K失して遂に僅に一トライを擧げたのみで遂に十六對八で勝利を逸した、數日前の降雪のため球場は泥濘で良好なコンディションとはいへなかつたが、ビッグゲームとしての內容をもつた好ゲームであり州外にあつては松木、米滝、鎌田、廣瀨、州內軍にあつては根岸、岡澤、太田、富士崎、永見、今泉等の活躍が目立つて人目を惹いた、結局州外軍の勝因はチーム編成中心の醫大が今シーズン全勝といふ精神的の强味とこれを助ける撫順滿鐵軍の今シーズンにおける著しき躍進とによるものであらう

履歷書入りのトランク盜まれ
製鋼所入りの在滿除隊兵の考査不能

【新京電話】鞍山昭和製鋼所では本年度在滿除隊兵中より相當多數の職工を採用することに決し、その第一回採用考査を近く新京において實施の豫定であつたが、二十一日夜同使命を帶び履歷書百七八十通に性能試驗機その他をトランクに詰め込み、鞍山出發新京へ赴いた社員某氏は蘇家屯奉天間にて同トランクを何者かのため竊取され考査不能となり、頗る當惑してゐる、右考査は新京、奉天兩地において執行されるが、履歷書の再提出を見ざる限りは困難であらうと思はれてゐる

奉天小西邊門に四人組拳銃强盜
誰何の警士を傷つけて逃走

【奉天電話】二十二日午後六時頃小西邊門外第五警管內狂瘋玉方に四人組の拳銃强盜が侵入し、家人を脅迫の上大洋一千圓金指輪八個その他衣類多數を强奪して逃走の途中、第五署の李警士が擧動不審と見て誰何するや賊の一名は拳銃を發して逃走したので、李警士は直にこれに應戰したが左腕に盲貫銃創を受け、警士の怯む隙に乘じ何れにか逃走した目下犯人嚴探中

百萬圓に達する寶石類の大密輸
會社組織のユダヤ人

【東京二十三日發國通】貴金屬密輸事件捜査のため大阪に出張中の警視廳搜査二課田山警部一行は既に檢舉された關西の寶石商角谷榮藏(五〇)岩崎喜一(三〇)等の自供により神戶市在住の佛系ユダヤ人ヌーレタクラ(四二)が一味の背後に暗躍してゐる事實を摑んだので直に檢舉、一應取調べの上二十三日午前七時半警視廳に護送し取調を開始したが、同人は一九一八年頃より寶石商となり大震災後神戶に事務所を設けタクラ、ボーブ株式會社を起し最近迄に百萬圓に達する寶石類を歐洲、大連方面より密輸し日本人寶石商と連絡し販賣してゐたものである

力作を網羅し大連美展
外・滿人等の出品もあつて 賑はふ初日の招待日

二十三日開會の大連美術展覽會は各方面の期待に背かず大連畫壇をオール・スター・キャストし百名二百點の大多數に上り、東洋畫三十點、西洋畫百七十五點及び沿線側並に滿洲人の出品も加はり滿洲大サロンに相應しき內容を以て堂々蓋開けの運びとなつた

總體的に年々向上の跡を印し本年度においては愈々藝術家に覺醒を物語る展覽會藝術としての本格的內容を表示しつゝあり、取殘され勝ちの滿洲美術文化に大氣焰を揚げてゐる、出品作は百號、屛風以下大作揃ひにて短い歷史ながら朝鮮、臺灣大展覽會に比し遜色なき滿洲畫壇にエッセンスを並べ、キニー小波、メデデフ夫人、滿洲人等の外人も參加し國際都市の一面を物語つてゐた

廿三日招待日は招待者多數詰めかけ盛會であつた、なほ引續き二十四日より二十七日まで敷島町商工會議所樓上にて開催される(寫眞は美術展)

入營報告祭

【新京電話】新京地方事務所では二十三日午前十一時半より新京神社において近く入營する壯丁のため士氣振作の目的をもつて兵役編入報告祭を執修したが、式終了後室町小學校講堂において盛大な送別宴を開催、各方面からの列席頗る多く午後三時閉會した

萬國郵便會議へ關東廳代表

明春二月十一日よりカイロで開かれる萬國郵便會議に關東廳代表として出席することになつた遞信局監理課長藤川洋氏は、二十三日出帆のうらる丸で家族同伴上京したが出發前語る

日本から關大阪遞信局長、景山遞信省監査課長の兩氏と私と三人が十二月十六日神戶出帆の箱崎丸で列席することになりましたが、一度遞信省に集つて協議の後出發しますから日本よりの提案はその時決定する筈です

滿洲警察新聞

水野坤治氏は民衆の警察化に資すると共に警察に對する一般の理解と同情を深くし警察機關の活動を側面から援助する見地より新春より滿洲警察新聞を創刊するさ

旅順防火宣傳

旅順警察署では來る二十七日から一週間に亘り防火宣傳週間を擧行する事となり目下準備中であるが右期間中は非番員消防員を總動員し全市各戶に對し五色の宣傳文や注意書又はカードを洩れなく配布し又一方市中の火元調査は水師營方面迄も擴大の上萬遺憾なき豫防宣傳を行ふ由

安樂椅子

昨今大連市內に驚く程殖えて來たのがカフエーと小料理店であるが經營狀態からみるとカフエーより小料理店が儲けてゐるらしい。

◇

お手輕小料理店の尖端を切つた浪速町の「おきな」などは十五錢一で賣り出して既に十萬圓以上の資産を造つたさうだが「天平」の昨年の賣上高五萬四千圓「此花」なども「天平」程度には賣上げてゐるらしい。

◇

普通の料理屋みたいにかけがなく賣上の半分以上も儲けるといふのだから大したものである、小料理店に比較してカフエーの儲けた話を聞かないところからみるとエロを撒散する商賣よりも喰ひ物を撒散する商賣の方が儲かるらしい。

青空ホテル （47）

近江帆三
吉邨二郎 畫

父の登場（四）

夕方逸見さんの歸つて來るのを待つて、夫人が訊ねた。

「旗島さん、近頃どんな樣子？」

「少し變だよ」

「變つて、どんな風ですの？」

「物をいはん」

「こちらから話しかけてもですか」

「こちらから話しかければ不承不承に返事はする。今日も、大變寒くなつたね。といつたら、さうですねといつた。僕ぐらゐになるともう寒さがこたへるよといつたらさうですかと答へた」

「掃除一件が響いてゐるんですわ」

「どうもさうらしい」

「あなたもまたどうして掃除などなしろと仰しやつたの？」

「ふいツと口から出てしまつたんだ。惡意があつたわけではない」

「失言ですわ」

「ふーむ」と逸見さんは考へ込んだ。

「無論お酒の上のことですけれど——」

「女さかしうして牛賣り損ふ、か」

「あら、あたしに責任轉嫁？」

「全部持てとはいはん。まあ、割勘ぐらゐは負擔してほしいな」

「それア無論、責任を逃避しようとは思ひませんわ」

と夫人もこんどの失態は認めてゐる。

翌日逸見さんは、いつもよりも心をこめて旗島の動靜をうかゞつた。しかし、いつもと何の變りもない、辭表を提出するやうな不穩な形勢は見えないし、喧嘩を蒸し返して來るやうな氣配もない。いくらか元氣がないやうだが、それも微熱の程度である。

「旗島君は近頃元氣がないやうだれ」

「お前の藥も少し利きすぎてゐたよ。いかにもあの男に信用が置けないやうなことをいふものだからふッとそんな氣持になつてしまつたんだ。たしかに千慮の一失だな」

「若いから、カッとするのね」

「要するに二人とも虫の居所が惡かつたんだよ」

「どうかして和解出來ませんでせうか」

「わしからは頭は下げん」

と逸見さんは課長の威嚴を死守した。

「だけど、折角まとまつたものを掃除や靴でオヂャンにするのもあんまり子供じみてゐますわ。敗けないでゐて敗けてやるといふ手はないでせうか」

「そんな、子供相手に軍人將棋をしてゐるやうなわけにはいかん」

「無論、紳士協定ですけれど——」

「なあに、そのうち折れて來るよ。いまゝでみんなさうだつた」

と逸見さんは過去の低氣壓からそれを體驗してゐる。

「だつて、もう結婚を斷念したやうですのよ」

「そんなことはあるまい」

「いゝえ、今日從弟が來てそんな話をしてゐましたわ。何でも昨夜とても醉つぱらつて歸つて來て、そんなことをいつてたさうですわ」

と、晝休みの時、逸見さんは小泉にカマをかけてみた。

「親父がやつて來るんださうですよ」

「ホウ。お父さんが來ると元氣がなくなるといふのは不思議だね」

「困ることがあるんでせう」

と小泉は苦笑した。結婚費用だといつてしこたませしめておいてそれを浪費したといふ眞相は洩すわけにはいかない。

「それアいかん。天下不是底の父母無しといふことが孟子に出てゐる」

「はあ、さうですかなあ」

と小泉には何のことだかわからない。

「樹靜かならんと欲すれども風歇まずさ」

「なるほど」

「風樹の歎きだよ」

「さうですか」

ますますわからない。

風樹の歎だよ！